

人文・文化学群

人文・文化学群学群コアカリキュラム

人文学類

比較文化学類

日本語・日本文化学類

人文・文化学群学群コアカリキュラム

人文・文化学群学群コアカリキュラム

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|---|---|--|------------|---------------------|-------------------|
| AA11111 | 人文情報学 | 1 | 1.0 | 1-4 | 秋AB | 火5 | 1D301 | 堤 智昭 | 人文情報学に関する講義・演習。人文分野への情報技術応用に関する講義、及び演習を行う。演習では、情報分野で使われているプログラミング・データベース・ネットワークについて実際にコンピュータを使いながら学習する。 | 対面 | △ | 設備・教育機器等に余裕がある場合に限る | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB60A11 | 哲学通論-a | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 火1 | | 檀垣 良成 | 哲学するとはどういうことかを徹底的に体得してもらおう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) オンライン(同時双方向型) | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB60B21 | 倫理学通論-b | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 木4 | 1C310 | 千葉 建 | 引き続き倫理学の基本的概念と方法について考察する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 日本語での授業であり、それに対応可能な短期留学生は受け入れる | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB60C11 | 宗教学通論-a | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 金3 | 1H101 | 保呂 篤彦 | 世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB70B21 | 古代西アジア史概説-b | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | NT | | 山田 重郎 | 楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前二千年紀後半から一千年紀の古代西アジア史を講義する。 | この科目は人文・文化学群人文学類の専門基礎科目であるため、受講希望者が多い場合には受講制限をかけ、人文・文化学群の学生、人文・文化学群に進学を希望する総合学域群の学生、並びに教職科目として受講する社会学類・地球学類の学生を優先する可能性がある。 オンライン(オンデマンド型) | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB70C11 | 中国史概説-a | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 木4 | 2B412 | 上田 裕之 | 「草原と中華の関係史」前編：農耕の始まりから12世紀まで。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB80B21 | 考古学概説-b | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 木3 | 1C310 | 滝沢 誠 | 考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ解説する。とくに、日本考古学の成果と課題について講義をおこなう。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB80C11 | 民俗学概説 | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 金4 | 1H201 | 中野 泰 | 日本の民俗学の誕生と、20世紀における展開について、柳田国男等の研究者を取り上げ、その思想と方法に焦点を当てて概説し、家・家族の民俗に焦点をあてながら、民俗学的思考法の課題と可能性を考察する。 | 考古学・民俗学専攻希望の学生はAC50E11と合わせて民俗学の専門基礎科目とする(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面(オンライン併用型) manabaで後日通知する | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB90A11 | 言語学概論-a | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 火1 | 1C210 | 池田 潤, 臼山 利信, 佐々木 勲, ジャクタ ブルノ, ダニエル フィリップ, 住大 恭康 | 世界の多様な言語を概観した上で、言語とは何かについてともに考える。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 状況によってはオンラインに変更する可能性があります。 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB90B21 | 応用言語学概論-b | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 火6 | | 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学全般にわたり概説する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) オンライン(同時双方向型) | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AB90F21 | 英語学概論-b | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 火5 | | 島田 雅晴 | 英語の統語的特性および形態的特性を、日本語や古い英語と対比させながら概観し、形式が語順などの統語面や形態などの語義面にどのように反映されているかについて考える。また、英語の方言や多様性、他言語との接触についても検討し、国際共通語としての姿を理解する。 | 履修制限を設けることがある。★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) オンライン(オンデマンド型) | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|----------|------|-----|--------|-------|-----|----|--------------|--------------------|--|--|------|----|-------------------|
| AC50A41 | 日本研究概論ⅠⅠ | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 2B507 | 山澤 学 | 日本研究に関する基礎的知識と研究方法について、参考文献や地域資料の講読を通じて、日本史(文化史・社会史)の視点から考察する。日本史における通史を意識しつつ、I.日本をめぐるとの歴史認識と思想状況(第1~3回)、II.日本史を視る眼(第4~7回)、III.日本研究と「事実」(第8~10回)に関する論点を検討する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)6科目:実務経験教員対面 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AC50A91 | アジア研究概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金4 | 2B508 | 山本 真, 横山 剛 | アジアの社会と文化について、歴史を概観する。地域を東アジア圏、南アジア圏にわけて、時代相の大きな画期に留意しつつ、歴史の展開と地域間の交流を検討する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC50151, AC50161の単位取得者は履修できない。対面 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AC50E41 | 文化地理学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | 2H101 | 森本 健弘 | 文化地理学とは何かについて、およびその基礎概念である文化地域、文化生態、文化景観等について、具体的な事例を交えつつ講義する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)対面AC50551の単位取得者は履修できない。 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AC50G01 | 先端文化学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木3 | 2B411 | 山口 有梨沙 | 文化についてどのような観点から論じることができるか。近現代イギリスを中心にさまざまな文化事象や文化理論を取り上げながら、文化学の多様なあり方について考察する。 | 対面(オンライン併用型) ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC50701の単位取得者は履修できない。 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AC50H71 | 比較宗教概論ⅠⅠ | | 1 | 1.0 | 1 - 3 | 秋AB | 木3 | 2B208, 2B209 | 木村 武史 | 人類の宗教史を通じて多様な宗教現象が形成された。今日まで継続しているものもあれば、過去において途絶えたものもある。宗教現象は多様な要素で構成されるため、宗教へのアプローチも多角的になる。本授業では、宗教の学説史において重要な著作や視点を学びながら、具体的な宗教現象についても知識を深めていく。先住民宗教、アジア・日本の宗教を取り上げる。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)。西暦偶数年度開講。対面AC50861の単位取得者は履修できない。 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AE53B31 | 言語学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 2B208, 2B209 | 澤田 浩子, 石田 尊, 今田 水穂 | 人間言語の特徴とはどのようなものなのかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。 | ★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE52A21の単位取得者は履修できない。対面 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |
| AE53B51 | 日本の文学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | 2G407 | 江口 真規 | 日本の文学が海外の文学との関わりの中でどのように形成され評価されてきたのか、主に英語圏を中心とする日本文学の翻訳・受容との比較を通して学ぶ。 | ★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE53A21の単位取得者は履修できない。対面 短期留学生の場合、日本語能力中上級以上。日本の近現代文学を原文で読める能力が必要。 | | | 人文・文化学群学群コアカリキュラム |

人文学類

哲学(専門基礎科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------|--|--|------------|------|------|
| AB60A11 | 哲学通論-a | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火1 | 檜垣 良成 | 哲学するとはどういうことを徹底的に体得してもらう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB60A21 | 哲学通論-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火1 | 檜垣 良成 | 引き続き哲学するとはどういうことを徹底的に体得してもらう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。 | オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB60B11 | 倫理学通論-a | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 1C310 千葉 建 | 倫理学の基本的概念と方法について考察する。 | 対面日本語での授業であり、それに対応可能な短期留学生は受け入れる | | | 人文学類 |
| AB60B21 | 倫理学通論-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 1C310 千葉 建 | 引き続き倫理学の基本的概念と方法について考察する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)対面日本語での授業であり、それに対応可能な短期留学生は受け入れる | | | 人文学類 |
| AB60C11 | 宗教学通論-a | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金3 | 1H101 保呂 篤彦 | 世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)対面 | | | 人文学類 |
| AB60C21 | 宗教学通論-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金3 | 1H101 保呂 篤彦 | 世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB60G11 | 東洋思想-a | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木6 | 1C310 志田 泰盛 | インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB60G21 | 東洋思想-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木6 | 1C310 志田 泰盛 | 春学期に続いて、インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。 | 対面 | | | 人文学類 |

哲学(哲学・倫理学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|------|--------------|--|------------------------------|------------|------|------|
| AB61A31 | 哲学特講II-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 1B203 津崎 良典 | デカルト哲学について講ずる。 | 西暦偶数年度開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61A41 | 哲学特講II-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月4 | 1B203 津崎 良典 | デカルト哲学について講ずる(承前)。 | 西暦偶数年度開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61A51 | 哲学特講III-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火4 | 1B203 西村 雄太 | 中世キリスト教における人間理解について学ぶ。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB61A61 | 哲学特講III-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火4 | 1B203 西村 雄太 | 中世キリスト教における人間理解についてより深く学ぶ。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB61A71 | 哲学特講IV-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春C | 火1.2 | 1B203 檜垣 良成 | 現代日本における哲学の危機について、〈哲学対話〉を深める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと。受講条件あり)。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61A81 | 哲学特講IV-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋C | 火1.2 | 1B203 檜垣 良成 | 現代日本社会における哲学の危機について、引き続き〈対話〉を深める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと。受講条件あり)。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61C31 | 哲学史II-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水3 | 1C210 津崎 良典 | 西洋近代哲学史を概観する(18世紀のフランス哲学に傾注する)。 | 西暦偶数年度開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61C41 | 哲学史II-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水3 | 1C210 津崎 良典 | 西洋近代哲学史を概観する(19世紀から20世紀初頭までのフランス哲学に傾注する)。 | 西暦偶数年度開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61C51 | 哲学史III-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月3 | 1C406 西村 雄太 | 中世哲学史の概略を学ぶ。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB61C61 | 哲学史III-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月3 | 1C406 西村 雄太 | 中世哲学史をより深く学ぶ。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB61C71 | 哲学史IV-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火3 | 1B203 檜垣 良成 | 西洋哲学史上の諸問題をテキストに即して極める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61C81 | 哲学史IV-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火3 | 1B203 檜垣 良成 | 西洋哲学史上の諸問題を引き続きテキストに即して極める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61G52 | 哲学演習III-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月6 | 1C401 津崎 良典 | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。 | 2024年度より2年おきに開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61G62 | 哲学演習III-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月6 | 1C401 津崎 良典 | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。 | 2024年度より2年おきに開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB61G72 | 哲学演習IV-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 1B308 西村 雄太 | 西洋中世哲学の文献を読む。 | 2024年度より2年おきに開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB61G82 | 哲学演習IV-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 1B308 西村 雄太 | 西洋中世哲学の文献をラテン語で読む。 | 2024年度より2年おきに開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB61J32 | 哲学史演習II-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春C | 月4.5 | 1C401 小石川 和永 | アーレントは『人間の条件』において人間の活動力を三つ区分して論じている。すなわち、「労働」、「製作」、「活動」である。本授業はアーレントの『人間の条件』の製作概念に関連する部分の精読を通じ、アーレントが提示する問題の所在を理解する。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|------|-------|--------|---|------------------------------|------------|------|------|
| AB61J42 | 哲学史演習II-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋C | 月4,5 | 1C401 | 小石川 和永 | アーレントは『人間の条件』において人間の活動力を三分区して論じている。すなわち、「労働」、「製作」、「活動」である。本授業はアーレントの『人間の条件』の製作概念に関連する部分の精読を通し、引き続きアーレントが提示する問題の所在を理解する。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB62A31 | 倫理学特講II-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金5 | 1B308 | 千葉 建 | 倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題を考える。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62A41 | 倫理学特講II-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金5 | 1B308 | 千葉 建 | 倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題をさらに考える。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62A71 | 倫理学特講IV-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火5 | 1C210 | 常 瀨 琳 | 近代日本倫理思想史上の根本的な問題を取り上げ、通史的にその帰趨を概観する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62A81 | 倫理学特講IV-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火5 | 1C210 | 常 瀨 琳 | 近代日本倫理思想史上の根本的な問題を取り上げ、通史的にその帰趨を概観する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62C31 | 倫理思想史II-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金3 | 1B308 | 千葉 建 | 西洋倫理思想史をテキストに即して考察する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62C41 | 倫理思想史II-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金3 | 1B308 | 千葉 建 | 引き続き西洋倫理思想史をテキストに即して考察する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62E21 | 倫理思想史V-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金4 | 1B308 | 牧野 静 | 本講義では日本近代の倫理思想史について考察する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB62G12 | 倫理学演習I-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木3 | 1C305 | 千葉 建 | 西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。 | 2024年度より2年おきに開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62G22 | 倫理学演習I-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木3 | 1C305 | 千葉 建 | 引き続き西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。 | 2024年度より2年おきに開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB62G72 | 倫理学演習IV-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火6 | 1C210 | 常 瀨 琳 | 近代日本倫理思想史上で重要な古典文献を原典で講読する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB62G82 | 倫理学演習IV-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火6 | 1C210 | 常 瀨 琳 | 近代日本倫理思想史上で重要な古典文献を原典で講読する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB62H32 | 倫理学演習VI-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火2 | 1B203 | 檜垣 良成 | カントのテキストを丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。 | 2024年度より2年おきに開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB62H42 | 倫理学演習VI-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 1B203 | 檜垣 良成 | カントのテキストを引き続き丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。 | 2024年度より2年おきに開講。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB62J12 | 倫理思想史演習I-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金4 | 1B210 | 牧野 静 | 本演習では、日本の近代の思想を扱う主要な論文集を扱う。あらかじめ担当箇所を定め、各回の担当者が作成した資料をもとに、全員で議論する。学術的な文章を読む訓練をし、論文を読む力をつけることを目標とする。 | 対面 | | | 人文学類 |

哲学(宗教学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|------|-------|-------|--|--|------------|------|------|
| AB63A11 | 宗教学-a | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 金5 | 1H201 | 土井 裕人 | 宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63A21 | 宗教学-b | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 金5 | 1H201 | 土井 裕人 | 宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63A31 | 宗教哲学-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月3 | 1C310 | 保呂 篤彦 | 主に講義形式で、多様な宗教哲学のあり方と可能性、宗教研究における宗教哲学の位置等について考察するとともに、いくつかのタイプの古典的な宗教哲学(狭義の)を紹介する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB63A41 | 宗教哲学-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月3 | 1C210 | 保呂 篤彦 | 主に講義形式で、科学的宗教理解(研究)、形而上学・キリスト教神学などと宗教学との関わり、現代における宗教哲学の主要なテーマと諸潮流のいくつかについて概説する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB63A71 | 比較思想論-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水4 | 1H201 | 一色 大悟 | インドの哲学・宗教思想を、西洋・中国・日本等、他の文化圏の哲学・宗教思想とテーマ別に比較しながら論じる。春学期は、比較思想の方法論、および仏教とキリスト教の宗教思想の比較を中心に論じる。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB63A81 | 比較思想論-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水4 | 1H201 | 河崎 豊 | ジャイナ教は南アジアとりわけインド亜大陸の思想・文化・経済など、あらゆる側面で重要な役割を果たしてきた宗教だが、残念ながらその実態が一般に紹介されることは少なく、専門家でもジャイナ教に関し正確な情報にアクセスすることすらしばしば難しいのが現状である。本講義では、ジャイナ教の歴史や教義など同宗教を取り巻くいくつかの側面について、古典的な教義にもとづきながら平易な解説を加えることでジャイナ教に関する理解を深めることを目的とする。受講生がジャイナ教の教義や歴史について適切に理解し説明することができ、それぞれが関心を持つテーマとの関わりにおいてジャイナ教の持つ意味を主体的に考察することができるようになることを目標とする。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB63B11 | 東洋宗教思想史-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 1C405 | 志田 泰盛 | 東洋の宗教思想について、インドの古典を中心に概観する。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63B21 | 東洋宗教思想史-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | 1C405 | 志田 泰盛 | 引き続き、東洋の宗教思想について、インドの古典を中心に概観する。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63E12 | 宗教学演習I-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 1B309 | 保呂 篤彦 | 一つないいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB63E22 | 宗教学演習I-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月4 | 1B309 | 保呂 篤彦 | 一つないいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB63E32 | 宗教学演習I-c | 2 | 1.0 | 2-4 | 春C | 月4,5 | 1B309 | 保呂 篤彦 | 一つないいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。 | 「宗教学演習Ia(または-a)」および「宗教学演習Ib(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。対面 | | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|------|-------|-------|--|---|------------|------|------|
| AB63F52 | 宗教学演習IV-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金6 | 1H201 | 土井 裕人 | 宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63F62 | 宗教学演習IV-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金6 | 1H201 | 土井 裕人 | 宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63F72 | 宗教学演習IV-c | 2 | 1.0 | 2-4 | 春C秋C | 集中 | | 土井 裕人 | 宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 「宗教学演習IV-a」および「宗教学演習IV-b」を履修済あるいは履修予定の者に限る。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63G12 | 東洋宗教思想史演習I-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水5 | 1B303 | 一色 大悟 | 漢文またはサンスクリットで文献を講読し、アジアの諸文化の一源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB63G22 | 東洋宗教思想史演習I-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水5 | 1B303 | 河崎 豊 | 現在のタイやミャンマー、スリランカなどで信仰されている仏教(いわゆる上座部仏教、テーラワーダ仏教)の正典の中でも最古層に位置する『サンユッタ・ニカーヤ』第一篇「サガッタの思想」にせまるために欠かせない資料のひとつである。この授業では直接原典に基づきながら、注釈文献やサンスクリット語で書かれた仏典、中国語(漢文)やチベット語に訳された仏典といった諸資料との類似箇所も参考にして同経典が説く内容について読みながらその内容について参加者全員で議論し、考察する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB63G52 | 東洋宗教思想史演習II-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金4 | | 志田 泰盛 | 宗教学コースにおける、主として東洋宗教を扱う学生の卒業論文執筆に向けたプレゼンテーション演習。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB63H52 | 宗教哲学演習-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火4 | 1B310 | 保呂 篤彦 | 宗教研究の方法論や宗教哲学に関する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB63H62 | 宗教哲学演習-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火4 | 1B310 | 保呂 篤彦 | 宗教研究の方法論や宗教哲学に関する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB63H72 | 宗教哲学演習-c | 2 | 1.0 | 2-4 | 春C | 火4,5 | 1B310 | 保呂 篤彦 | 宗教研究の方法論や宗教哲学に関する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。 | 「宗教哲学演習a(または-a)」および「宗教哲学演習b(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。対面 | | | 人文学類 |
| AB63J51 | 人間社会と宗教 | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月2 | 1H201 | 山中 弘 | 社会学の基礎理論について、人間の社会における宗教を手がかりに学ぶ。 | 原則として、人文・文化学群生に限る。対面 | | | 人文学類 |

史学(専門基礎科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|---|--|------------|------|------|
| AB70A11 | 日本史概説I-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木5 | 1H201 | 三谷 芳幸 | 奈良時代の政治・社会を中心に、日本古代史の諸問題を概説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB70A21 | 日本史概説I-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木5 | 1H201 | 三谷 芳幸 | 平安時代の政治・社会を中心に、日本古代史の諸問題を概説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB70A31 | 日本史概説II-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金3 | 1C310 | 中野目 徹 | 日本史の近代・現代史を思想の形成と流通という視点から概説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB70A41 | 日本史概説II-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金3 | 1C310 | 田中 友香理 | 日本史の近代・現代史を思想の構造と展開という視点から概説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB70B11 | 古代西アジア史概説-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | NT | | 柴田 大輔 | 楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前三千年紀から二千年紀前半の古代西アジア史を講義する。 | この科目は人文・文化学群人文学類の専門基礎科目であるため、受講希望者が多い場合には受講制限をかけ、人文・文化学群の学生、人文・文化学群に進学を希望する総合学域群の学生、並びに教職科目として受講する社会学類・地球学類の学生を優先する可能性がある。オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 |
| AB70B21 | 古代西アジア史概説-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | NT | | 山田 重郎 | 楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前二千年紀後半から一千年紀の古代西アジア史を講義する。 | この科目は人文・文化学群人文学類の専門基礎科目であるため、受講希望者が多い場合には受講制限をかけ、人文・文化学群の学生、人文・文化学群に進学を希望する総合学域群の学生、並びに教職科目として受講する社会学類・地球学類の学生を優先する可能性がある。オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 |
| AB70C11 | 中国史概説-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 2B412 | 上田 裕之 | 「草原と中華の関係史」前編:農耕の始まりから12世紀まで。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)対面 | | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|-----------------------|--|------------|------|------|
| AB70C21 | 中国史概説-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 2B412 | 上田 裕之 | 「華原と中華の関係史」後編:13世紀から現在まで。 | 対面 | | 人文学類 |
| AB70E11 | ヨーロッパ史概説-a | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金6 | 村上 宏昭 | 中近世ヨーロッパの社会史について講義する。 | 150人を受講人数の上限とする。履修登録者多数の場合は、人文・文化学群と総合学域群の学生を優先したうえで抽選を実施する。オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 |
| AB70E21 | ヨーロッパ史概説-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金6 | 村上 宏昭 | 近現代ヨーロッパの社会史について講義する。 | 150人を受講人数の上限とする。履修登録者多数の場合は、人文・文化学群と総合学域群の学生を優先したうえで抽選を実施する。オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 |
| AB70F11 | 歴史地理学概説-a | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木3 | 2H101 | 中西 僚太郎 | 歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として人口・都市・交通をテーマとして取り上げ解説する。 | 対面 | | 人文学類 |
| AB70F21 | 歴史地理学概説-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木3 | 10201 | 清水 克志 | 歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として産業・宗教・文化をテーマとして取り上げ解説する。 | 対面 | | 人文学類 |

史学(日本史学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-------|------|-------|--|-------------------------------|-------------|------|------|
| AB71A11 | 日本史史料学I-a | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 木6 | 1B303 | 三谷 芳幸 | 行政文書を中心に、古代史料の検討をおこなう。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71A21 | 日本史史料学I-b | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 木6 | 1B303 | 三谷 芳幸 | 行政に関わる帳簿を中心に、古代史料の検討をおこなう。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71A51 | 日本史史料学III-a | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金4 | 1B303 | 田中 友香理 | 公文書を中心に近代史料の検討を行う。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71A61 | 日本史史料学III-b | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金4 | 1B303 | 田中 友香理 | 私文書を中心に近代史料の検討を行う。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71B71 | 日本史特講IV-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金3 | 1B303 | 田中 友香理 | 日本思想史学の課題と方法を、徳富蘇峰を取り上げて検討する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71B81 | 日本史特講IV-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金3 | 1B303 | 中野目 徹 | 日本思想史学の課題と方法を、志賀重昂を取り上げて検討する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71C31 | 日本史特講VI-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 夏季休業中 | 集中 | | 中世の政治・社会を考察する。 | 西暦偶数年度開講。詳細後日周知。対面 | | 人文学類 | |
| AB71C41 | 日本史特講VI-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春季休業中 | 集中 | | 中世期の対外関係史を考察する。あわせて中世の政治・社会の特質についても言及する。 | 西暦偶数年度開講。詳細後日周知。対面 | | 人文学類 | |
| AB71E32 | 日本史演習II-a | | 2 | 2.0 | 2-4 | 春AB | 木3,4 | 1B410 | 三谷 芳幸 | 奈良・平安時代に関する法制史料を精読する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71E42 | 日本史演習II-b | | 2 | 2.0 | 2-4 | 秋AB | 木3,4 | 1B410 | 三谷 芳幸 | 奈良・平安時代に関する法制史料を精読する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71F12 | 日本史演習V-a | | 2 | 2.0 | 2-4 | 春AB | 火3,4 | 1B410 | 中野目 徹, 田中友香理 | 明治期について論じた先行研究を精読する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB71F22 | 日本史演習V-b | | 2 | 2.0 | 2-4 | 秋AB | 火3,4 | 1B410 | 中野目 徹, 田中友香理 | 明治期に関する文献史料を精読する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |

史学(ユーラシア史学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|-----|------|-------|-------|--|--|------|------|
| AB72C12 | 古代西アジア史文献学I-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金2 | 1B308 | 山田 重郎 | 古バビロニア時代の王碑文を講読する。 | 受講は「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限る。対面。西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB72C22 | 古代西アジア史文献学I-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金2 | 1B308 | 山田 重郎 | 新アッシリア時代の王碑文を講読する。 | 受講は「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限る。対面。西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB72C52 | 古代西アジア史文献学III-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春A | 月5,6 | 1B201 | 柴田 大輔 | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。 | 受講は「古代西アジア史文献学I-b」もしくは「古代西アジア史文献学II-b」の単位を取得したものに限る。対面。西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB72C62 | 古代西アジア史文献学III-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春B | 月5,6 | 1B201 | 柴田 大輔 | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。 | 受講は「古代西アジア史文献学III-a」の単位を取得したものに限る。対面。西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB72C72 | 古代西アジア史文献学IV-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋A | 月5,6 | 1B201 | 柴田 大輔 | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。 | 受講は「古代西アジア史文献学I-b」もしくは「古代西アジア史文献学II-b」の単位を取得したものに限る。対面。西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB72C82 | 古代西アジア史文献学IV-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋B | 月5,6 | 1B201 | 柴田 大輔 | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。 | 受講は「古代西アジア史文献学IV-a」の単位を取得したものに限る。対面。西暦偶数年度開講。対面 | | 人文学類 |
| AB72F11 | 古代西アジア史特講I-a | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金6 | 1B308 | 山田 重郎 | 古代西アジア史に関する講義を行う。 | 対面 | | 人文学類 |
| AB72F21 | 古代西アジア史特講I-b | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金6 | 1B308 | 柴田 大輔 | 古代西アジア史に関する講義を行う。 | 対面 | | 人文学類 |
| AB73A12 | 中国史文献学I-a | | 2 | 1.0 | 1-3 | 春AB | 木6 | 1B202 | 上田 裕之 | 『清史録』の講読を通して漢文史料の基礎的な読解能力を身につける。全履修生が各々の担当部分についてレジュメを作成し報告を行う。『大漢和辞典』および『中日大辞典』の使用が最低限のノルマとして課される。 | 2024年度より2年おきに開講。対面 | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|---|----------------------------|------------|------|------|
| AB73A22 | 中国史文献学1-b | 2 | 1.0 | 1-3 | 秋AB | 木6 | 1B202 | 上田 裕之 | 『清実録』の講読を通して漢文史料の読解能力を実践的な水準に高める。全履修生が各々の担当部分についてレジュメを作成し報告を行う。『大漢和辞典』および『中日大辞典』の使用が最低限のノルマとして課される。 | 2024年度より2年おきに開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB73F11 | 中国史特講1-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木3 | 1B408 | 岩田 啓介 | 17世紀に成立した清朝(ダイチン・グルン)の特徴を、周辺諸勢力との関係を踏まえて多角的な視点から解説する。それを通じて、清朝の統治構造と国家論に関する知識を深めることを目標とする。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB73F21 | 中国史特講1-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木3 | 1B408 | 岩田 啓介 | 17-18世紀における清朝と内陸アジア諸勢力との関係に着目して解説する。それを通じて、清朝の内陸アジア政策の特徴とそれを規定した多面的な要因についての理解を深める。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB74C12 | ヨーロッパ・アメリカ史文献学1-a | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | | 高岡 慎太郎 | ヨーロッパ近現代史に関するドイツ語文献を講読する。 | 西暦偶数年度開講。 オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB74C22 | ヨーロッパ・アメリカ史文献学1-b | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | | 高岡 慎太郎 | ヨーロッパ近現代史に関するドイツ語文献を講読する。 | 西暦偶数年度開講。 オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |

史学(歴史地理学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|------|----|--------|---|-----------------------------|------------|------|------|
| AB75A21 | 歴史地誌学-b | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋C | 木4,5 | | 中西 偉太郎 | 中国・朝鮮半島を含む東アジアの歴史地理的諸事象を、各事象の大陸と半島、沿岸部と内陸部などの地域差に注目しながら、相互に関連付けて理解する。 | 西暦偶数年度開講。 オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 |

考古学・民俗学(専門基礎科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|------------|-------|--|---|------------|------|------|
| AB80A11 | 先史学概説-a | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 金3 | 共同利用棟 A101 | 三宅 裕 | 人類史を理解するための方法・内容について具体的な事例を提示しつつ解説する。縄文時代をテーマとし、集落構造を中心に、環状列石、環状木柱列、周堤墓などの遺構についても解説し、縄文社会への理解を深める。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB80A21 | 先史学概説-b | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 金3 | 共同利用棟 A101 | 三宅 裕 | 人類史を理解するために先史学では何が行われているのか、具体的な事例を扱いながら解説する。縄文時代をテーマとし、生業を中心に、装身具、石器などの遺物についても解説し、縄文社会への理解を深める。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB80B11 | 考古学概説-a | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 木3 | 1C310 | 滝沢 誠 | 考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ解説する。とくに、考古学の方法について講義をおこなう。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB80B21 | 考古学概説-b | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 木3 | 1C310 | 滝沢 誠 | 考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ解説する。とくに、日本考古学の成果と課題について講義をおこなう。 | ★2018年度以前入学希望の学生はAC50E11と合わせて民俗学の専門基礎科目とする(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 | | | 人文学類 |
| AB80C11 | 民俗学概説 | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 金4 | 1H201 | 中野 泰 | 日本の民俗学の誕生と、20世紀における展開について、柳田泉男等の研究者を取り上げ、その思想と方法に焦点を当てて概説し、家・家族の民俗に焦点をあてながら、民俗学的思考法の課題と可能性を考察する。 | 考古学・民俗学専攻希望の学生はAC50E11と合わせて民俗学の専門基礎科目とする(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面(オンライン併用型) manabaで後日通知する | | | 人文学類 |
| AB80E11 | 文化人類学概説 | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 木4 | | 中村 友香 | 諸社会は世界をどのように知覚してきたのか?理解してきたのか?文化的な活動に焦点を当てて、そこに見いだされる人間集団の根本的な問題について考察する。 | 考古学・民俗学専攻希望の学生はAC50E01と合わせて文化人類学の専門基礎科目とする オンライン(同時双方向型) 詳細はmanabaで後日通知する | | | 人文学類 |

考古学・民俗学(先史学・考古学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|-------|------|--|--|------------|------|------|
| AB81B11 | 先史学特講1-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火4 | 1H201 | 板橋 悠 | 先史学研究にもとめられる人類史と地球環境史に関する学際的な知識を身に付けることを目的とし、人類が取り巻く環境やその変化にどの様に適応してきたかを論じていく。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB81B21 | 先史学特講1-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火4 | 1H201 | 板橋 悠 | 先史学研究にもとめられる人類史と地球環境史に関する学際的な知識を身に付けることを目的とし、ヒトが社会や文化の発展と共に農耕や集落構築などを通じていかに環境を改変してきたかを論じていく。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB81B71 | 先史学特講1V-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 1H101 | 三宅 裕 | アナトリア(トルコ)の事例を中心に、西アジアの先史時代を概観する。旧石器時代から新石器時代までの人類の適応戦略について検討する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB81B81 | 先史学特講1V-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月4 | 1H101 | 三宅 裕 | アナトリア(トルコ)の事例を中心に、西アジアの先史時代から古代について概観する。銅石器時代から青銅器時代までの、都市化の過程と都市社会について検討する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB82B31 | 考古学特講1I-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 1H101 | 滝沢 誠 | 東アジア世界(おもに朝鮮半島)との交流をテーマとし、古墳時代の社会と文化について講義をおこなう。 | 西暦偶数年度開講。 対面 授業形態は状況に応じてオンラインほかに変更する可能性がある | | | 人文学類 |
| AB82B41 | 考古学特講1I-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 1H101 | 滝沢 誠 | 古墳時代の鉄器生産(主に武器・武具)をとりあげ、それらが国家形成期の日本列島社会に果たした役割について講義をおこなう。 | 西暦偶数年度開講。 対面 授業形態は状況に応じてオンラインほかに変更する可能性がある | | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|--|------------|------|------|
| AB82B71 | 考古学特講IV-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 1B408 | 前田 修 | 考古学研究における理論と方法の多様性について、生業・技術・交易・ジェンダー研究など実例を取り上げて解説する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB82B81 | 考古学特講IV-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | 1B408 | 前田 修 | 考古学研究における理論と方法の多様性について、住居・服飾・儀礼・埋葬研究などの実例を取り上げて解説する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB83C31 | 先史学・考古学外書講読II-a | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金4 | 1B208 | 谷口 陽子 | 専門分野の英語書籍、論文を購読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。 | 西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面授業形態は状況に応じて変更する可能性がある。 | | | 人文学類 |
| AB83C41 | 先史学・考古学外書講読II-b | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金4 | 1B208 | 谷口 陽子 | 専門分野の英語書籍、論文を購読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。 | 西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面授業形態は状況に応じて変更する可能性がある。 | | | 人文学類 |
| AB83E31 | 考古学方法論II-a | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金2 | 1B208 | 谷口 陽子 | 考古学的方法論や考古学によって明らかにされた物質生産の歴史と技術を解説する。 | 西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面 | | | 人文学類 |
| AB83E41 | 考古学方法論II-b | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金2 | 1B208 | 谷口 陽子 | 彩色を持つ文化遺産を中心に、古典技法書と考古遺物の化学分析による結果に触れながら考古学的な解釈を行う。 | 西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面 | | | 人文学類 |

考古学・民俗学(民俗学・文化人類学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|------|------------|-------|---|-------------------|------------|------|------|
| AB84A11 | 民俗学特講-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 共同利用棟 A201 | 武井 基晃 | 民俗学の事例分析を通して、調査の視点・研究の方法の検討を行う。 | 対面 manabaで通知する | | | 人文学類 |
| AB84A21 | 民俗学特講-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 共同利用棟 A201 | 武井 基晃 | 最新の研究事例を検討し、民俗学の理論的展望を考える。 | 対面 manabaで通知する | | | 人文学類 |
| AB84A31 | 民俗学特講-c | 1 | 1.0 | 2-4 | 春C | 月4,5 | 共同利用棟 A201 | 武井 基晃 | 東アジアの民俗儀礼について講義する | 対面 manabaで通知する | | | 人文学類 |
| AB85A31 | 文化人類学講義II-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木2 | 1H201 | 中村 友香 | 本講義では、病いや医療・治療に関する人類学的研究を紹介する。もっとも身近なものひとつである自らの身体を人類学はどのように扱い、どのように論じてきたのかを学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB85A41 | 文化人類学講義II-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木2 | 1H201 | 中村 友香 | 本講義では、身体と環境についての人類学的議論をとりあつかう。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |

言語学(専門基礎科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|-------|---|---|--|------------|------|------|
| AB90A11 | 言語学概論-a | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 火1 | 1C210 | 池田 潤, 臼山 利信, 佐々木 勲人, ジャクタ ブルノダニエル, フィリップ, 住大 恭康 | 世界の多様な言語を概観した上で、言語とは何かについてともに考える。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 状況によってはオンラインに変更する可能性があります。 | | | 人文学類 |
| AB90A21 | 言語学概論-b | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 火1 | 1C210 | 池田 潤 | 言語の音韻、語形、構文、意味を分析するための基礎知識を学び、それらを未知の言語データに適用して初歩的な言語分析を体験する。 | 対面 状況によってはオンラインに変更する可能性があります。 | | | 人文学類 |
| AB90A31 | 音声学概論 | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 木4 | | 黄 賢暲 | This course provides an introduction to the study of human speech sounds. Various aspects of speech production and perception will be discussed, involving articulatory apparatus, phonetic transcription, and basic acoustics of speech. | 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB90A51 | 音声学概論-b | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 木4 | | 黄 賢暲 | This course focuses on the acoustic nature of speech, with special attention to the source-filter theory and the relation between airflow and turbulence. | 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB90A61 | 音声学概論-c | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋C | 集中 | | 黄 賢暲 | Beyond segments, this course covers suprasegmentals of speech sounds and their acoustic correlates. Perceptual aspects of prosody will be also addressed. | 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB90B11 | 応用言語学概論-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火6 | | 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学全般にわたり概説する。 | オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB90B21 | 応用言語学概論-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火6 | | 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学全般にわたり概説する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB90B31 | 応用言語学概論-c | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 集中 | | 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学全般にわたり概説する。 | 2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生のみ受講可。 オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB90C11 | 日本語学概論-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木6 | | 橋本 修 | 日本語の、主として社会的な側面について解説する。日本語に関する社会調査の例についても一部取り扱う。 | 6科目。オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 |
| AB90C21 | 日本語学概論-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木6 | | 菅野 倫匡 | 主に現代日本語を題材として語彙論・文法論に関わる事項を取り上げながら日本語を観察したり分析したりする方法について解説する。 | 6科目。オンライン(オンデマンド型)。オンライン(同時双方向型) | | | 人文学類 |
| AB90E11 | 中国語学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木5 | 1B202 | 佐々木 勲人 | 中国語の基礎知識を身につけるとともに、中国語学の方法について学ぶ。 | 対面 | | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|--|---|--|------|------|------|
| AB90F11 | 英語学概論-a | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火5 | 和田 尚明 | ことばの一定の形式(音調・強勢も含む)に対して意味がどのような規則性で対応するかという問題について、文法化などの通時の変化も考慮しながら検討する。特に、高校までに習った英文法の知識をもとに扱える現象を中心に概観し、英語の意味理解を深めるとともに、意味研究の面白さを伝える。 | 履修制限を設けることがある。 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)、オンライン(同時双方向型)で授業を行うが、録画を視聴することでの受講(オンデマンド型)も可。 | | | 人文学類 | |
| AB90F21 | 英語学概論-b | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火5 | 島田 雅晴 | 英語の統語的特性および形態的特性を、日本語や古い英語と対比させながら概観し、形式が語順などの統語面や形態などの語彙面にどのように反映されているかについて考える。また、英語の方言や多様性、他言語との接触についても検討し、国際共通語としての姿を理解する。 | 履修制限を設けることがある。★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 | |
| AB90G11 | 仏語学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金3 | 10405 | ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ | フランス語の特徴をふまえながら、フランス語学について概説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB90H11 | 独語学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金5 | 10405 | 住大 恭康 | ドイツ語・ゲルマン語に関心のある者を対象にドイツ語を学び、研究するための基本的知識・概念について講義し、ドイツ語の特徴を明らかにする。 | CEGLOG開設の「ドイツ語基礎」を履修していないくても受講できる。オンライン(オンデマンド型) | | | 人文学類 |

言語学(一般言語学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------------|---|--|---|------|--------------|------|
| AB91A11 | 実験音声学 | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 木5 | 10206 | 黄 賢暉 | This course provides training in designing and running a basic phonetic experiment, analyzing quantitative speech data and interpreting the results. | 英語で授業。 対面 | | | 人文学類 |
| AB91A21 | 実験言語学 | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 木5 | 10206 | 黄 賢暉 | This course introduces a range of experimental research across different domains in linguistics, and provide the basics of experimental approaches. Students are expected to be able to make empirical observations for theoretical generalizations. | 英語で授業。 対面 | | | 人文学類 |
| AB91A51 | 歴史言語学 | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金3 | 10405 | 池田 潤 | さまざまな言語を例に、音法則と失われた言語を復元する方法を学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。 オンライン(同時双方向型) 状況によっては対面に 変更する可能性があります。 | | | 人文学類 |
| AB91A71 | 実験言語・音声学 | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋C | 集中 | 黄 賢暉 | This course provides advanced analytic skills including Praat scripting and statistical analyses. Each student will carry out a research project in experimental phonetics/linguistics. | 英語で授業。 対面 | | | 人文学類 | |
| AB91B12 | 一般言語学演習1-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金5 | 10402 | 池田 潤 | Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB91B22 | 一般言語学演習1-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金5 | 10402 | 池田 潤 | 受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝える能力を身に付ける。 | 西暦偶数年度開講。 対面 状況によってはオンライン に変更する可能性があります。 | | | 人文学類 |
| AB91C12 | 一般言語学特殊演習1-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 10404 | 宮川 創 | Ancient Egyptian: A Linguistic Introduction (Cambridge University Press) を演習形式で講読する。Historical Linguistics (Edinburgh University Press) および The Ancient Egyptian Language: An Historical Study (Cambridge University Press) を補助教材として、必要に応じて発表や討論時の参考に用いる。古代エジプト語からコプト語まで、5千年に及ぶエジプト語史を通して歴史言語学の諸概念への理解を深める。各回ごとに各章の内容に関する発表をする者を決め、発表の後は、全体で討論を行う。 | 対面主体ですが、状況 によってオンラインも 併用します。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB91C22 | 一般言語学特殊演習1-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | 10404 | 宮川 創 | Egyptian phonology: an introduction to the phonology of a dead language (Peust und Gutschmidt) を演習形式で講読する。Ancient Egyptian Phonology (Cambridge University Press) を補助教材として、発表や討論時の参考に用いる。古代エジプト語からコプト語まで、5千年に及ぶエジプト語史の歴史音韻論の諸問題への考察を通して音韻の歴史変化への理解を深める。各回ごとに各章の内容に関する発表をする者を決め、発表の後は、全体で討論を行う。 | 対面主体ですが、状況 によってオンラインも 併用します。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB94A32 | 中国語演習-a | | 2 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 月2 | 1B302 | 陳 玥 | 聴読録写の4技能を高めるための総合的な語学トレーニングをおこなう。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | △ | 要面接。面接日は応相談。 | 人文学類 |
| AB94A42 | 中国語演習-b | | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 月2 | 1B202 | 陳 玥 | 聴読録写の4技能を更に高めるための総合的な語学トレーニングをおこなう。 | 西暦偶数年度開講 西暦偶数年度開講。 対面 | △ | 要面接。面接日は応相談。 | 人文学類 |
| AB96F52 | 仏語演習-a | | 2 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 水2 | 共同利 用棟 A102 | 増尾 弘美 | 現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB96F62 | 仏語演習-b | | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 水2 | 共同利 用棟 A102 | 増尾 弘美 | 仏語演習-aにつづき、現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB97B31 | ドイツ語学講義11-a | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火5 | 10404 | 大矢 俊明 | ドイツ語で書かれた言語学に関する文献を精読しながら、「ドイツ語学」に関するアクチュアルなトピックを論じる。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB97B41 | ドイツ語学講義11-b | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金3 | 10404 | 大矢 俊明 | 「言語学」としてのドイツ語学における基本的概念を習得し、併せて言語を分析する能力を身に付ける。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB97F12 | ドイツ語演習1-a | | 2 | 1.0 | 1-3 | 春AB | 火3 | 10404 | 住大 恭康 | 中級程度の文法知識の復習をしながら、ドイツ語読解能力を高める。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB97F22 | ドイツ語演習1-b | | 2 | 1.0 | 1-3 | 秋AB | 火3 | 10404 | 住大 恭康 | 中級程度の文法知識をもとにドイツ語読解能力を高める。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---------------|------|-----|--------|-------|-----|-------|----------------------------|--|--------------------------|------------|--------------|------|
| AB97G32 | ドイツ語学演習II-a | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 月3 | 1C404 | 住大 恭康 | ドイツ語の文法と意味に関する論文を講読しながら、既存の考え方を批判的に検討する。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB97G42 | ドイツ語学演習II-b | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 月3 | 1C404 | 住大 恭康 | ドイツ語における文法と意味の関係を扱った論文を講読しながら、既存の研究を批判的に検討する。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB98B11 | ロシア言語文化特講-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火4 | 1B201 | 加藤 百合 | ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く精確な読解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB98B21 | ロシア言語文化特講-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火4 | 1B201 | 加藤 百合 | ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く精確な読解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。 | 西暦偶数年度開講。 | | | 人文学類 |
| AB98E01 | ロシアの言語と文化-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 夏季休業中 | 集中 | | 梶山 祐治 | 中央ユーラシアという地政学的枠組みを念頭におきながら、言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を学び、考察する。今年度は、ロシアの映像文化を取り上げる。映画作品を通じてロシアの言語・文化理解を深める。 | 対面(オンライン併用型) | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |
| AB98E11 | ロシアの言語と文化-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 夏季休業中 | 集中 | | 梶山 祐治 | 言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を学び、考察する。中央ユーラシアという地政学的枠組みを念頭におきながら、言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を概観し考察する。今年度は、ロシアの映像文化を取り上げる。映画作品を通じてロシアの言語・文化の理解を深める。「ロシアの言語と文化-a」とは内容が異なる。 | 対面(オンライン併用型) | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |
| AB98E41 | 中央アジアの言語と文化-a | 1 | 1.0 | 3・4 | 夏季休業中 | 集中 | 8A107 | 奥 真裕 | 中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。今年度はトルクメン語の初歩を学ぶ。 | 対面 | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |
| AB98E51 | 中央アジアの言語と文化-b | 1 | 1.0 | 3・4 | 夏季休業中 | 集中 | 8A107 | 奥 真裕 | 中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。今年度はトルクメン語の初歩を学ぶ。 | 対面 | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |
| AB98F42 | ロシア語演習I-a | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 1B201 | アフアナシエヴァ ナターリア、加藤 百合 | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。 | ロシア語で授業。 対面(オンライン併用型) | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |
| AB98F52 | ロシア語演習I-b | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 1B201 | アフアナシエヴァ ナターリア、加藤 百合 | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習I-aとは異なるテキストを使用する。 | ロシア語で授業。 対面(オンライン併用型) | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |
| AB98G42 | 露語会話作文演習-a | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木3 | 1B201 | アフアナシエヴァ ナターリア、加藤 百合 | 基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは日常生活に役立つ表現を学ぶ。 | ロシア語で授業。 対面(オンライン併用型) | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |
| AB98G52 | 露語会話作文演習-b | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木3 | 1B201 | アフアナシエヴァ ナターリア、加藤 百合 | 基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは討論に役立つ表現を学ぶ。 | ロシア語で授業。 対面(オンライン併用型) | △ | 授業担当教員の判断による | 人文学類 |

言語学(応用言語学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|--|------------|------|------|
| AB92A31 | 応用言語学講義II-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木5 | 1C310 | 柳沢 明文 | 外国語としての英語の指導・習得を中心に、第二言語習得・学習の研究について、議論や発表を通して理解を深める。特に、語彙や定型表現の学習に焦点を当て、「『効果的』な学習活動・学習教材」について研究を概観する。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A41 | 応用言語学講義II-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木5 | 1C310 | 柳沢 明文 | 外国語としての英語の指導・習得を中心に、第二言語習得・学習の研究について、議論や発表を通して理解を深める。特に、語彙や定型表現の学習に焦点を当て、研究事例や手法を学ぶことを通じて、研究知見についての理解を深める。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A42 | 応用言語学講義II-c | 2 | 1.0 | 1・2 | 春C | 集中 | | 柳沢 明文 | 外国語としての英語の指導・習得を中心に、第二言語習得・学習の研究について、議論や発表を通して理解を深める。特に、語彙や定型表現の学習に焦点を当て、研究事例や手法を学ぶことを通じて、研究知見についての理解を深める。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A51 | 応用言語学講義III-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 水3 | 1C306 | 高木 智世 | 社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。III-aでは、言語の多様な姿について理解を深めることを焦点とする。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A61 | 応用言語学講義III-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 水3 | 1C306 | 高木 智世 | 社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。III-bでは、言語使用に関わる原理についての諸理論と実際の言語使用を分析するアプローチについて学ぶ。 | 応用言語学講義III-bの履修は、応用言語学講義III-aを履修済みであることを条件とする。 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A62 | 応用言語学講義III-c | 2 | 1.0 | 1・2 | 春C | 集中 | | 高木 智世 | 社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。III-cでは、具体的な言語使用とさまざまな社会的要素の関連について学ぶ。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A71 | 応用言語学講義IV-a | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金3 | 1H201 | 田川 拓海 | 現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する基礎となる「文体」「話しことば」「書きことば」「結束性」についての基本的な概念と言語現象の整理を行うとともに、言語研究における理論・モデルについての基本的な知識を身に付ける。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A81 | 応用言語学講義IV-b | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金3 | 1C306 | 田川 拓海 | 現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する手がかりとなる「文体」「話しことば」「書きことば」「結束性」の観点から実際の言語現象の分析・検討を行う。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB92A82 | 応用言語学講義IV-c | 2 | 1.0 | 1・2 | 春C | 集中 | | 田川 拓海 | 現代日本語の文章を対象に、文章研究の具体的なトピックとして「文体遷移」「役割語」「引用」等を取り上げ、言語学的方法論を用いた分析・検討を行う。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |
| AB92B32 | 外書講読II-a | 2 | 1.0 | 1-3 | 春AB | 金5 | 1C306 | 小野 雄一 | 英語で書かれた応用言語学に関する基礎文献の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、言語使用の基礎となる言語理論に関する論文を講読する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|---|--|------------|------|------|
| AB92B42 | 外書講読II-b | 2 | 1.0 | 1-3 | 秋AB | 金5 | 1C306 | 小野 雄一 | 英語で書かれた応用言語学に関する基礎文献の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、第二言語習得理論の基礎を扱っている論文を講読する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92B43 | 外書講読II-c | 3 | 1.0 | 1-3 | 春C | 集中 | | 小野 雄一 | 英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関する文献を講読する。応用言語学における量的研究方法について理解を深めるとともに演習を通して分析スキルを身につける。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92C12 | 応用言語学演習I-a | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 金4 | 1C310 | 土方 裕子 | 各自の文献研究とミニリサーチを通じて、英語教育学の中でも特にリーディングの分野で用いられる研究手法を修得する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92C22 | 応用言語学演習I-b | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 金4 | 1C310 | 土方 裕子 | 各自の文献研究とミニリサーチを通じて、文処理研究の分野で用いられる研究手法を修得する。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92C23 | 応用言語学演習I-c | 3 | 1.0 | 2-3 | 春C | 集中 | | 土方 裕子 | 英語教育学の中でも特にリーディングや文処理の分野で卒業論文が執筆できるように、各自の興味に合わせたテーマを選択した上でミニリサーチを実施する。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92C32 | 応用言語学演習II-a | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 月5 | 1C310 | 小泉 利恵 | 教室における外国語としての英語の指導と評価について、リーディングとリスニングの評価を中心に、各自の問題意識を基に、文献を中心としたミニリサーチを行う。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB92C42 | 応用言語学演習II-b | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 月5 | 1C310 | 小泉 利恵 | 教室における外国語としての英語の指導と評価について、スピーキング・ライティングの評価を中心に、各自の問題意識を基に、文献を中心としたミニリサーチを行う。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB92C43 | 応用言語学演習II-c | 3 | 1.0 | 2-3 | 春C | 集中 | | 小泉 利恵 | 教室における外国語としての英語の指導と評価について、テストの波及効果を中心に理論と実践の両面から考察する。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。対面 | | | 人文学類 |
| AB92C52 | 応用言語学演習III-a | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 火5 | 1C310 | 高木 智世 | 会話分析の基本的分析概念を理解し、日常的相互行為を精緻に観察・分析する能力を養う。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92C62 | 応用言語学演習III-b | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火5 | 1C310 | 高木 智世 | 応用言語学演習III-aで学んだ分析手法を用いて、実際の相互行為場面を分析し、会話分析的視点から一定の知見を引き出すことを試みる。 | 応用言語学演習III-aを履修済みであることを履修要件とする。西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92C63 | 応用言語学演習III-c | 3 | 1.0 | 2-3 | 春C | 集中 | | 高木 智世 | 応用言語学演習III-aで学んだ基礎知識を踏まえて実際の相互行為場面を分析した先行研究を精読し、言語を用いて構築される相互行為秩序の厳密さと複雑さを理解する。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。応用言語学演習III-aを履修済みであることを履修要件とする。西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB92F11 | 応用言語学特講I-a | 1 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 月3 | | 平井 明代 | 英語を指導するにあたり必要な言語的知識を再確認することを旨とする。また、その知識を踏まえて、どのように授業を展開していくか、その指導法と評価方法を学ぶ。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB92F21 | 応用言語学特講I-b | 1 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 月3 | | 平井 明代 | 英語を指導するにあたり必要な言語的知識と第2言語習得理論を踏まえて、スピーキングおよびライティングのパフォーマンス指導と評価に関する理論を学び、実践を行う。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB92F22 | 応用言語学特講I-c | 2 | 1.0 | 3-4 | 春C | 集中 | | 平井 明代 | 第2言語習得に関する教授法、評価について理解を深める。また、評価手法を学び、使えるようになることを目指す。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。対面 | | | 人文学類 |

言語学(日本語学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|---|------------------|------------|---|------|
| AB93A11 | 日本語音韻論-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月3 | 1C403 | 那須 昭夫 | 現代日本語の音韻・音韻の特徴について、子音・母音・拍体系の各側面にわたり解説する。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93A21 | 日本語音韻論-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月3 | 1C403 | 那須 昭夫 | 日本語音韻の史的変遷について解説する。古代語(上代・中古)および中世語を扱う。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93A41 | 日本語文法論-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金4 | 1C306 | 和氣 愛仁 | 現代日本語の文法に関する講義。文の基本構造、動詞の項構造とヴォイス、名詞句の機能と文法関係、テンス・アスペクト等のトピックを扱う。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB93A51 | 日本語文法論-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金4 | 1C306 | 和氣 愛仁 | 現代日本語の文法に関する講義。文の機能とモダリティ、主題ととりたて、文の階層的な構造、談話とテキスト等のトピックを扱う。 | 対面 | | | 人文学類 |
| AB93A71 | 日本語史-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木3 | 1B208 | 菊池 そのみ | 文献資料を読みながら、古典日本語(主に中古語)の文法・語彙について学ぶ。古典日本語と現代日本語との差異を考察する。 | 6科目。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93A81 | 日本語史-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木3 | 1B208 | 菊池 そのみ | 文献資料を読みながら、日本語の文法・語彙の変遷について学ぶ。日本語史調査の方法についても取り上げる。 | 6科目。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93B01 | 日本語学講読I-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火2 | 2D202 | 橋本 修 | 古今和歌集を主要な資料として、平安時代の日本語について情報を得る。また、影印を中心とした一次資料の味方についての基礎的な考え方を習得する。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93B11 | 日本語学講読I-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 2D202 | 橋本 修 | 古今和歌集本文および、滝澤1986、森山2010他の、古今和歌集を主として日本語学・言語学的な観点から扱った論文を講読する。 | 6科目。対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93B21 | 日本語学講読II-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火3 | 1C306 | 那須 昭夫 | アクセント辞典の記述を検討しながら、現代日本語(共通語)アクセントの規則性について理解を深める。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93B31 | 日本語学講読II-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火3 | 1C306 | 那須 昭夫 | 日本語のアクセントの史的変遷について、おもに古代語および中世語のアクセントの特徴を中心に学ぶ。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93B41 | 日本語学講読III-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金3 | 1B210 | 菊池 そのみ | 中古後期の和文資料を読む。中古語の語彙について用例に基づいて考察し、理解を深める。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93B51 | 日本語学講読III-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金3 | 1B210 | 菊池 そのみ | 中古後期の和文資料を読む。中古語の文法について用例に基づいて考察し、理解を深める。 | 対面(オンライン併用型) | | | 人文学類 |
| AB93C01 | 日本語学講読VI-a | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 1C406 | 和氣 愛仁 | 現代日本語の格、ヴォイス、テンス、アスペクト等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB93C11 | 日本語学講読VI-b | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | 1C406 | 和氣 愛仁 | 現代日本語のモダリティ、とりたて、複文等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 人文学類 |
| AB93E12 | 日本語学演習I-a | 2 | 1.0 | 2 | 春AB | 金5 | 1C206 | 和氣 愛仁 | コーパス言語学の基礎に関する演習。正規表現を用いた文字列検索・置換、表計算ソフトによる用例集計・分析を扱う。 | 対面 | △ | 専攻学生対象の科目のため、「日本語概論」相当の科目を既修。あるいは履修中であること | 人文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|-------|---|--------------|------|--|------|
| AB93E22 | 日本語学演習I-b | | 2 | 1.0 | 2 | 秋AB | 金5 | 1C206 | 和氣 愛仁 | コーパス言語学のやや応用的な演習。mecabによる形態素解析、中納言による品詞情報付きコーパス検索、スクリプト言語によるプログラミングを扱う。 | 対面 | △ | 専攻学生対象の科目のため、「日本語学概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること | 人文学類 |
| AB93E42 | 日本語学演習II-a | | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 木3 | 1B203 | 菅野 倫匡 | 日本語を対象とした研究課題の設定から研究計画の立案に至るまでの一連の手順について特に先行研究の整理や検証に重点を置きながら受講者の個々のテーマに即して検討する。 | 対面(オンライン併用型) | △ | 専攻学生対象の科目のため、「日本語学概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること | 人文学類 |
| AB93E52 | 日本語学演習II-b | | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 木3 | 1B203 | 菅野 倫匡 | 日本語を対象とした研究課題の設定から研究計画の立案に至るまでの一連の手順について特に予備調査を叩き台に分析法や一般化の妥当性を吟味することに重点を置きながら受講者の個々のテーマに即して検討する。 | 対面(オンライン併用型) | △ | 専攻学生対象の科目のため、「日本語学概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること | 人文学類 |
| AB93E72 | 日本語学演習III-a | | 2 | 1.0 | 4 | 春AB | 月6 | 2D204 | 橋本 修 | 日本語学、特に日本語史にとって重要な文献資料、先行研究について紹介検討し、言語学・日本語学についての理解を深める。また、研究に際しての参考文献リスト作成、検討等、卒業論文作成への基礎情報についての演習を行うことがある。 | 対面(オンライン併用型) | △ | 専攻学生対象の科目のため、「日本語学概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること | 人文学類 |
| AB93E82 | 日本語学演習III-b | | 2 | 1.0 | 4 | 秋AB | 月6 | 2D204 | 橋本 修 | 近年重要とされる日本語学上のトピックについて紹介検討し、学史・理論上の意味付けについて議論する。また、発表演習を行うことにより専門的な内容を他者に理解可能な形で伝え、生産的な形で議論するトレーニングを行う。 | 対面(オンライン併用型) | △ | 専攻学生対象の科目のため、「日本語学概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること | 人文学類 |

教職課程「国語」の教科に関する科目

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|------|---------------------------|-----------------------|------|------|
| AB93J91 | 漢文学概論 | | 1 | 1.0 | 1-4 | 春AB | 火3 | 1B303 | 荒井 礼 | 漢文学を理解するために必要な事柄について講義する。 | 教職「国語」の教科に関する科目 対面 | | 人文学類 |

言語学(英語学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-----|------|-------|-------|---|--|------|------|
| AB95A31 | 英語文法論・統語論(2)-a | | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 水3 | 1H201 | 山村 崇斗 | 理論言語学(主に生成文法理論)の観点で、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の基本的な構文について考察する。 | 履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95A41 | 英語文法論・統語論(2)-b | | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 水3 | 1H201 | 山村 崇斗 | 理論言語学(主に生成文法理論)の観点で、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の移動現象について考察する。 | 履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95A51 | 英語意味論・語用論(1)-a | | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 木2 | 1B202 | 金谷 優 | 最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として時制形式の文法化に焦点をあてる。 | 履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95A61 | 英語意味論・語用論(1)-b | | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 月5 | 1B202 | 和田 尚明 | 最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として多義性の問題に焦点をあてる。 | 履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95B31 | 英語音韻論・形態論(2)-a | | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 木3 | 1C210 | 矢澤 翔 | 英語形態論を扱う際に必要となる基本概念と理論的枠組を広範に学習する。 | 対面を基本とするが、一部オンデマンドを併用する可能性がある。 西暦偶数年度開講。 対面 2022年度「英語音韻論・形態論(2)-b」を受講済の場合は内容に重複がある。 | | 人文学類 |
| AB95B41 | 英語音韻論・形態論(2)-b | | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋C | 月4.5 | 1C210 | 矢澤 翔 | 英語の音韻論と形態論のインターフェースおよびその応用分野について広範に学習する。 | 対面を基本とするが、一部オンデマンドを併用する可能性がある。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95C31 | 英語論文講読(2)-a | | 1 | 1.0 | 1-2 | 春AB | 木4 | 1C210 | 宮腰 幸一 | 英語で書かれた言語学の入門レベルのテキストを正確に読み解く訓練をしながら、言語学の基礎知識と研究の方法論を学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95C41 | 英語論文講読(2)-b | | 1 | 1.0 | 1-2 | 秋AB | 木4 | 1C210 | 宮腰 幸一 | 春学期に引き続き、英語で書かれた言語学の入門レベルのテキストを正確に読み解く訓練をしながら、言語学の基礎知識と研究の方法論を学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95C71 | 英語論文講読(4)-a | | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 木2 | 1C210 | 金谷 優 | 言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。開講学期は開講年度により異なる(令和6年度は秋学期)。 2024年度より3年おきに開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95E52 | 英語学演習(3)-a | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 1C305 | 和田 尚明 | 英語の意味・語用論的現象を扱った文献をもとに、英語学的観点から言語現象を観察・分析することを学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。 2024年度より5年おきに開講。 対面 | | 人文学類 |
| AB95E62 | 英語学演習(3)-b | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木5 | 1C305 | 宮腰 幸一 | 英語で書かれた言語学(主に意味論)のテキストを正確に読み解く訓練をしながら、言語学の基礎知識と研究の方法論を学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。 2024年度より5年おきに開講。 対面 | | 人文学類 |

言語学(その他)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|-------|---|---|------|------|
| AB99A31 | 比較・対照言語論II-a | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火5 | 1C306 | 島田 雅晴 | 言語の比較・対照研究の基礎(研究の射程・目標・方法・成果・意義など)を世界の様々な言語の具体例やいくつかの事例研究を通して体系的に学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型) | | 人文学類 |
| AB99A41 | 比較・対照言語論II-b | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金4 | 1C305 | 住大 恭康 | 日本語と英語の身近な例を出発点に、世界の様々な言語の事例研究の概観・検討を通して、比較・対照言語研究の射程・目標・方法・意義・成果などを具体的に学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | 人文学類 |

比較文化学類

専門基礎科目(概論)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---|------|-----|--------|------|-----|----------|-----------------------------------|--|---|------------|------|--------|
| AC50A01 | 日本文学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火4 | 馬場 美佳 | 文学を考えるためのいくつかのキーワードを提示し、それを視座に古典的・近代的、および現代的表現を比較しつつ、日本文学の特徴を概説していく。 | G科目。実務経験教員、オンライン(オンデマンド型) AC50001の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC50A31 | 日本研究概論I | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 2B507 | 長尾 宗典 | 日本研究とはどのような学問であるのか、過去から現在までの潮流を検討するとともに、日本研究の視点と方法をいくつかのトピックに即して考察する。 | G科目。実務経験教員、対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50A41 | 日本研究概論II | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 2B507 | 山澤 学 | 日本研究に関する基礎的知識と研究方法について、参考文献や地域資料の講読を通じて、日本史(文化史・社会史)の視点から考察する。日本史における通史を意識しつつ、I.日本をめぐる歴史認識と思想情況(第1~3回)、II.日本史を視る眼(第4~7回)、III.日本研究と「事実」(第8~10回)に関する論点を検討する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) G科目。実務経験教員、対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50A61 | 中国文学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 2C102 | 稀代 麻也子 | 中国古典における分類を軸に、中国古典文学について考える。 | AC50101の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50A91 | アジア研究概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金4 2B508 | 山本 真, 横山 剛 | アジアの社会と文化について、歴史を概説する。地域を東アジア圏、南アジア圏にわけて、時代相の大きな画期に留意しつつ、歴史の展開と地域間の交流を検討する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC50151, AC50161の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50B01 | 英語圏文学論I | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火2 2B309 | 佐野 隆弥 | 16世紀から18世紀末までのイギリス文学を生み出した歴史的動因や社会的背景との関連を考察しながら、通時的に講義する。同時に、主要作品のエッセンスを、講読と講義を通して学ばせる。 | 対面(オンライン併用型) | | | 比較文化学類 |
| AC50B11 | 英語圏文学論II | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金5 2C404 | 阿部 幸大 | アメリカにおける戦争小説・戦争映画の歴史を概観し、戦争物語を人種・ジェンダーといった切り目で分析する方法論を学ぶ。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50B21 | 英語圏文学論III | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金2 2B207 | 竹谷 悦子 | 植民地時代からハーレム・ルネッサンスまでのアフリカ系アメリカ文学史を、テーマやジャンルの変遷に注目しながらその潮流を学ぶ。またディスカッションを通じて、批判的読み・考察力をつける。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50B81 | フランス語圏文学・文化概論I | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 水3 2C107 | 増尾 弘美 | 代表的な作品の紹介をとおしてフランス文学史を通観する。 | AC50401の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50C11 | 欧米研究概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金4 2B507 | 宮崎 和夫 | 古代・中世ヨーロッパ史の基本となる事項を講義し、知識の定着を図る。 | 対面 AC50451の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC50E01 | 文化人類学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 2H101 | 木村 周平 | 文化人類学という学問のものの見方について、世界各地の多様な事例を通じて学ぶ。特に文化とは、人のあり方とは、ということを中心に、環境と生業、親族やジェンダー、経済、グローバル化、人間と非人間などの様々なテーマに関わる内容を扱う。 | AC50501の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50E11 | 民俗学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金4 2B411 | 徳丸 亜木 | 民俗学の理論・方法、民俗学が対象とする事象について基礎的な講義を行う。 | AB80321, AC50511の単位取得者は履修できない。実務経験教員、対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50E41 | 文化地理学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 2H101 | 森本 健弘 | 文化地理学とは何かについて、およびその基礎概念である文化地域、文化生態、文化景観等について、具体的な事例を交えつつ講義する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面 AC50551の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC50F01 | テキスト文化学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火2 | 三原 鉄也, 吉原 ゆかり, 齋藤 一, 平石 典子, 五月女 颯 | テキスト文化について学ぶ基礎として、さまざまな文学理論・文化批評理論を概観し、広い問題意識を養う。 | オンライン(オンデマンド型) AC50601の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC50F31 | 文化創造論概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月6 2H201 | 小川 美登里, 江藤 光紀, 佐藤 嘉幸 | 音楽、映画、表象芸術などの文化現象を読み解く能力を習得するとともに、現代思想、社会理論、ジェンダー理論を習得することで、国際性を備えた批判的な視野を得ることができる。 | AC50651の単位取得者は履修できない。対面(オンライン併用型) | | | 比較文化学類 |
| AC50F61 | Introduction to One-Planet Relational Studies in Literature and Culture | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 2B207 | ヘーゼルハウス, ヘラト | This class introduces the basic concepts and methods of "One-Planet Relational Studies": stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches to our common world. | 英語で授業。対面(オンライン併用型) | | | 比較文化学類 |
| AC50G01 | 先端文化学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木3 2B411 | 山口 有梨沙 | 文化についてどのような観点から論じることができるか。近現代イギリスを中心にさまざまな文化事象や文化理論を取り上げながら、文化学が多様なあり方について考察する。 | 対面(オンライン併用型) ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC50701の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|----------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------------------|-------------------------------------|--|---|------|--------|--------|
| AC50G31 | 情報文化概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金4 | 2H101 | 白戸 健一郎 | 本講義は、比較メディア史的及び歴史社会学的観点から現代メディア社会の成立を概観し、現代メディア社会に対する批判的視座をもつことを目的とする。現代社会におけるメディア環境の成立過程や構造を理解することで、現代メディア社会の可能性と限界が明確に理解できるであろう。本講義では、メディア研究がいかなる歴史的社会的背景のもとに成立したか、また、書籍、新聞、写真、映画、ラジオ、「宣伝」概念、テレビ、インターネットがいかなる社会的文脈で誕生し、社会のコミュニケーション過程を要請させ、人間の行動様式や思考、政治権力や文化にいかなる影響を与えたかを考える。 | AC50761、BB11791の単位取得者は履修できない。BB11691と同一。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50H01 | 現代思想概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火6 | 橋本 康二、五十嵐沙千子、井川 義次、殿 錫仁 | 東洋と西洋の現代思想を、思想史および哲学的問題という観点から概観する。 | 現代思想概論IないしII (AC50H11ないしAC50H21)の単位取得者は履修できない。オンライン(オンデマンド型) | | | 比較文化学類 | |
| AC50H61 | 比較宗教概論I | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木3 | 2B412 | 平野 貴大 | 人類の宗教史を通して多様な宗教現象が形成された。今日まで継続しているものもあれば、過去において途絶えたものもある。宗教現象は多様な要素で構成されるため、宗教へのアプローチも多角的になる。本授業では、宗教の学説史において重要な著作や視点を学びながら、具体的な宗教現象についても知識を深めていく。古代宗教、世界宗教を主に取り上げる。 | AC50851の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC50H71 | 比較宗教概論II | | 1 | 1.0 | 1-3 | 秋AB | 木3 | 2B208、2B209 | 木村 武史 | 人類の宗教史を通して多様な宗教現象が形成された。今日まで継続しているものもあれば、過去において途絶えたものもある。宗教現象は多様な要素で構成されるため、宗教へのアプローチも多角的になる。本授業では、宗教の学説史において重要な著作や視点を学びながら、具体的な宗教現象についても知識を深めていく。先住民宗教、アジア・日本の宗教を取り上げる。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)。西暦偶数年度開講。対面 AC50861の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |

専門基礎科目(第2専門外国語)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|---------------------|--|---|------|--------------|--------|
| AB98F42 | ロシア語演習I-a | | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 1B201 | アフアナシエヴァ ナターリア、加藤百合 | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。 | ロシア語で授業。対面(オンライン併用型) | △ | 授業担当教員の判断による | 比較文化学類 |
| AC54622 | ギリシャ語初級A | | 2 | 1.0 | 1-4 | 春AB | 木3 | 2C310 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語初等文法の概説(1)。 | AB75112、AB91432、AC41N02、AC54602の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC54632 | ギリシャ語初級B | | 2 | 1.0 | 1-4 | 秋AB | 木3 | 2C310 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語初等文法の概説(2)。 | AB75122、AB91442、AC41N12、AC54612の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC54722 | ラテン語初級A | | 2 | 1.0 | 1-4 | 春AB | 金3 | 2C310 | 秋山 学 | 古典ラテン語初等文法の概説(1)。 | AB75132、AB91452、AC41P02、AC54702の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC54732 | ラテン語初級B | | 2 | 1.0 | 1-4 | 秋AB | 金3 | 2C310 | 秋山 学 | 古典ラテン語初等文法の概説(2)。 | AB75142、AB91462、AC41P12、AC54712の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC54822 | インド古典語初級A | | 2 | 1.0 | 1-4 | 春AB | 金5 | 2D304 | 横山 剛 | サンスクリットの初等文法を学ぶ。 | AB63632、AB91412、AC41M02、AC54802の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC54832 | インド古典語初級B | | 2 | 1.0 | 1-4 | 秋AB | 金5 | 2D304 | 横山 剛 | サンスクリットの初等文法を学ぶ(継続)。 | AB63642、AB91422、AC41M12、AC54812の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC55622 | ギリシャ語中級A | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木2 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語の演習(1)。韻文・散文文献の読解演習。 | ギリシャ語初級AとBの既修者に限る。AC41N22、AC55602の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC55632 | ギリシャ語中級B | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木2 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語の演習(2)。散文・韻文文献の読解演習(前期の継続)。 | ギリシャ語初級AとBの既修者に限る。AC41N32、AC55612の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC55722 | ラテン語中級A | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語の演習(1)。韻文および散文を教材に読解演習する。 | ラテン語初級AとBの既修者に限る。AC41P22、AC55702の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC55732 | ラテン語中級B | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月4 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語の演習(2)。韻文・散文を中心とした読解演習(継続)。 | ラテン語初級AとBの既修者に限る。AC41P32、AC55712の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC55822 | インド古典語中級A | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水3 | 2D304 | 横山 剛 | 古代インドの叙事詩『マハーバーラタ』内の挿話のひとつである『ナラ王物語』を用いて、サンスクリットの講義演習を行う。 | インド古典語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41M22、AC55802の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|-------|------|--|---|------------|------|--------|
| AC55832 | インド古典語中級B | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水3 | 2D304 | 横山 剛 | 古典サンスクリット童話『ヒトーパデーシャ』を用いて、サンスクリットの講読演習を行う。 | インド古典語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41M32、AC55812の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |

専門科目(日本・アジア領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|------|-------------|--------|---|---|------------|------|--------|
| AC60A01 | 日本文学講読1 | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 月5 | 2H201 | 茂野 智大 | 日本上代文学の作品とその特質について学ぶ。上代ならではの表現や発想、ならびにそれらの背景となる時代性や地域性についての講義を行う。 | 対面 AC60001の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60A11 | 日本文学講読2 | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 月5 | 2H101 | 茂野 智大 | 日本上代文学の中で特定のテーマに着目し、その史的展開を学ぶ。上代ならではの表現や発想、ならびにそれらの背景となる時代性や地域性についての講義を行う。 | 対面 AC60011の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60A21 | 日本文学講読3 | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 金5 | 2B508 | 吉森 佳奈子 | 平安時代の散文作品をよむ。あわせて写本のよみにも習熟する。 | 対面 AC60021の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60A31 | 日本文学講読4 | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 金3 | 2B508 | 吉森 佳奈子 | 平安時代の散文作品をよむ。 | 対面 AC60031の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60A61 | 日本文学講読7 | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火4 | 2H201 | 馬場 美佳 | 日本現代文学のうち主に昭和期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。 | 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 AC60061の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60B02 | 日本文学演習1 | 2 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 金4 | 2B207 | 茂野 智大 | 上代の韻文の分析を通して、上代文学を読むための基礎的な方法論を学ぶ。 | 対面 AC60102の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60B12 | 日本文学演習2 | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 金4 | 2B207 | 茂野 智大 | 上代の韻文および散文の分析を通して、上代文学研究の方法論を学ぶ。 | 対面 AC60112の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60B22 | 日本文学演習3 | 2 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 金3 | 2B206 | 吉森 佳奈子 | 物語文学をとりあげる。江戸時代末期までの注釈、写本の状況から作品を分析する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 AC60122の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60B62 | 日本文学演習7 | 2 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 火6 | 2B207 | 馬場 美佳 | 現代の文学作品を、複数の観点から分析していく。一作品につき、演習担当者による語釈・注釈の発表と、グループごとのディスカッションを行っていく。 | 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 AC60162の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60B72 | 日本文学演習8 | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 火6 | 2B309 | 馬場 美佳 | 受講者自身で調査したい作品を選び、それについて基礎調査・調査報告・作品解釈の全3回の発表を行ってもらう。 | 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 AC60172の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC60C01 | 日本文学史 | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 金5 | 2B411 | 吉森 佳奈子 | 日本文学史史概説。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60E01 | 日本研究講義 | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金4 | 2B208、2B209 | 石塚 修 | 日本文化について、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。 | 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60E51 | 日本研究IV | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金3 | 2B208、2B209 | 長尾 宗典 | 日本研究の視点と方法について、人物研究・地域研究に関わる論点を取り上げて考察する。デジタル情報資源の批判的取り扱いについても習得する。 | 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60E71 | 日本の政治と社会 | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金3 | 2B411 | 長尾 宗典 | 日本の政治と社会について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。とくに近代日本の出版検閲をめぐる問題に着目し、権力と言論の関係について検討する。 | 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60E91 | 日本の宗教と文化 | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 2H101 | 山澤 学 | 日本の宗教・信仰と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。日本における山岳信仰、とくに出羽三山修験道の地域社会への普及・浸透の歴史的展開を、湯殿山木食行者鐵門海を事例とし、検討する。 | 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60F22 | 日本研究演習III | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火3 | 2C101 | 山澤 学 | 日本の社会・文化に関する文献を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60F32 | 日本研究演習IV | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火3 | 2B207 | 山澤 学 | 日本の社会・文化に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60F62 | 日本研究演習VII | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金5 | 2B206 | 長尾 宗典 | 近代日本の政治と社会に関する文献・資料の輪読を通して、基礎的知識を身に付け、近代日本の文化について批判的に再検討する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60F72 | 日本研究演習VIII | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金5 | 2B206 | 長尾 宗典 | 近代日本の政治と社会に関する文献・資料の輪読を通して、課題発見の力を養い、近代日本の文化について批判的に再検討する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60F92 | 日本研究演習X | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金4 | 2D306 | 石塚 修 | 日本文化、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60H01 | 中国文学史 | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火3 | 2B208、2B209 | 稀代 麻也子 | 唐詩が花開くまでの詩文の伝統と革新について考える。 | 中国文学史I・II(AC60501、AC60511)の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60H21 | 中国文学講読II | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 木4 | 2C101 | 稀代 麻也子 | 激動の時代に生まれた作品を読む。 | AC60531の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60J12 | 中国文学演習II | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 木4 | 2C101 | 稀代 麻也子 | 自分で読みながら中国古典を読むための基礎を確認していく。 | AC60572の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60J52 | 中国文学講読演習II | 2 | 1.0 | 1-4 | 春C | 木5.6 | 2C101 | 稀代 麻也子 | 古典講読の基礎を確認し、作品について調べ、考え、まとめる力を身につける。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC60P22 | アジア文化資料研究演習III | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 水2 | 2B207 | 横山 剛 | インド仏教において大きな勢力を誇った説一切有部の教理は仏教の基礎学としての性格を有する。本授業では、存在論、因果論、宇宙論など、有部教学の要点を学ぶことで、仏教の根幹をなす主要な教理について学ぶ。また、有部説を前提としながら、大乘思想などのその後の思想的展開についても学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-----|-------|------|---|-------------|------------|------|--------|
| AC60P32 | アジア文化資料研究演習IV | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 水2 | 2B207 | 横山 剛 | インドで成立した仏教はその後アジア各地に伝えられることになる。本授業では、中国やチベットといった諸地域への仏教の伝播史について学ぶ。また、それらの地域に仏教が伝えられる際に、仏典が翻いに訳され、大蔵経というかたちで整理されるに至ったかを学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |

専門科目(英米・ヨーロッパ領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|------------------|------|-----|--------|------|-----|--------------|----------------|---|---|------------|------|--------|
| AC61A01 | 英語圏文学・文化研究I | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火1 | 2B207 | 佐野 隆弥 | シェイクスピア演習。シェイクスピア劇の読解の基本的スキルを習得させる。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61A11 | 英語圏文学・文化研究II | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金5 | 2D306 | 阿部 幸大 | 冷戦期のアメリカにおける戦争文学・戦争映画を鑑賞し、歴史的・理論的な背景をふまえて戦争物語を批判的に読解する方法論を学ぶ。 | 対面(オンライン併用型) | | | 比較文化学類 |
| AC61A21 | 英語圏文学・文化研究III | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 水3 | 2C310 | 竹谷 悦子 | 英語圏のフェミニズム批評理論の基本文献を読み、フェミニズムの歴史とそのなかにおけるブラック・フェミニズムの潮流を理解する。さらに毎週、英語による発表ならびにディスカッションをおして発信力と批判的思考力を養う。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61A31 | 英語圏文学・文化研究IV | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 水2 | 2C101 | TSAI TSUNG-HAN | This seminar pays exclusive attention to Virginia Woolf's 1925 novel, Mrs Dalloway. | 英語で授業。対面 AC61121の単位取得者は履修できない。シラバスは英語版を見てください | | | 比較文化学類 |
| AC61A41 | 英語圏文学・文化研究V | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 水2 | 2D306 | TSAI TSUNG-HAN | This course focuses on Oscar Wilde's Lady Windermere's Fan and Arthur Miller's The Crucible. | 英語で授業。対面 AC61141の単位取得者は履修できない。シラバスは英語版を見てください。 | | | 比較文化学類 |
| AC61B41 | カナダ文化特講I | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火6 | 2B208, 2B209 | 吉原 ゆかり | カナダを代表する女性作家 L. M. Montgomeryの作品とその背景となった社会・文化状況について学び、カナダ文化に関する理解を深める。 | 対面 AC61211の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61B61 | ジェンダー研究特講 | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木1 | 2B208, 2B209 | TSAI TSUNG-HAN | This class explores the rich representations of women from classical civilizations to the twenty-first century and considers critical issues surrounding gender and representation. | 英語で授業。対面 ジェンダー研究特講(AC61221)ないしMedia and Gender (BE22741)の単位取得者は履修できない。シラバスは英語版を見てください。 | | | 比較文化学類 |
| AC61C02 | 英語圏文学・文化演習I | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木2 | 2B206 | TSAI TSUNG-HAN | This course introduces students to a selection of English and American poems and various interpretative approaches to analysing their significance. | 英語で授業。対面 AC61042の単位取得者は履修できない。シラバスは英語版を見てください。 | | | 比較文化学類 |
| AC61E02 | ドイツ語圏文学・文化演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火3 | 人社A725 | 茅野 大樹 | 主にドイツ語で書かれた文学・文化に関わるテキストの読解を通して、ドイツ語圏の思想・歴史・文化・社会を批判的に論じるための基礎的な知識を身につける。演習形式で実施することにより、参加者同士で知識や問題意識を共有し、相互に議論を深める。授業は原則日本語で行うが、必要に応じて英語やドイツ語で対応する。 | AC61302の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61E12 | ドイツ語圏文学・文化演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火3 | 2C107 | 茅野 大樹 | 主にドイツ語で書かれた文学・文化に関わるテキストの読解を通して、ドイツ語圏の思想・歴史・文化・社会を批判的に論じるための基礎的な知識を身につける。演習形式で実施することにより、参加者同士で知識や問題意識を共有し、相互に議論を深める。授業は原則日本語で行うが、必要に応じて英語やドイツ語で対応する。 | AC61312の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61G01 | フランス語圏文学・文化講読I | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 2D307 | 増尾 弘美 | フランス語圏文学に関するテキストを読んで考察する。 | 2025年度以降は西暦奇数年度開講。AC61501の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61G11 | フランス語圏文学・文化講読II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 2D307 | 増尾 弘美 | フランス語圏文学に関するテキストを精読し、考察する。 | 2025年度以降は西暦奇数年度開講。AC61511の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61G21 | フランス語圏文学・文化講読III | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火4 | 2B206 | 飯田 賢穂 | フランス語圏文学に関するテキストを読んで考察する。 | 西暦偶数年度開講。AC61521の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61G31 | フランス語圏文学・文化講読IV | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火4 | 2B206 | 飯田 賢穂 | フランス語圏文学に関するテキストを精読し、考察する。 | 西暦偶数年度開講。AC61531の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61H02 | フランス語圏文学・文化演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水2 | 共同利用棟A102 | 増尾 弘美 | 現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。 | フランス語圏文学・文化演習I (AC61542)ないし個別言語VI11a (AB91552)ないし仏語演習a (AB96552)の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61H12 | フランス語圏文学・文化演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水2 | 共同利用棟A102 | 増尾 弘美 | 現代フランス文学作品を読み、文体と語法について詳細に解説する。 | フランス語圏文学・文化演習II (AC61552)ないし個別言語VI11b (AB91562)ないし仏語演習b (AB96562)の単位取得者は履修できない。対面 | | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|------|-------|--------|---|---|------|----|--------|
| AC61J01 | 欧米文化論I | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火3 | 2B507 | 宮崎 和夫 | 大航海時代にスペインやポルトガルの支配下に入った諸地域と他地域との交流と衝突の歴史を通じて、欧米が世界と接続され始めた時代を考察する。 | 対面 欧米文化論I (AC61601) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1a (AB75611) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61J11 | 欧米文化論II | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火3 | 2B507 | 宮崎 和夫 | 「情熱の国」スペインというロマンス語圏の中でも特異なイメージが形成される要因となった近世スペインの文化と社会の諸相および国際政治における位置づけの変遷を、他の欧米諸国とりわけフランスとの関係のなかで論じる。 | 対面 欧米文化論II (AC61611) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b (AB75621) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61J41 | 欧米文化論V | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火2 | 2C410 | 津田 博司 | 近代イギリス帝国史の講義 | 対面 欧米文化論V (AC61641) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a (AB75631) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61J51 | 欧米文化論VI | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火2 | 2C410 | 津田 博司 | 現代イギリス帝国史の講義 | 対面 欧米文化論VI (AC61651) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b (AB75641) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61J61 | 欧米文化論VII | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金3 | 2B507 | 佐藤 千登勢 | 植民地時代から南北戦争までのアメリカ合衆国の歴史を概説する。 | 対面 欧米文化論VII (AC61661) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a (AB75651) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61J71 | 欧米文化論VIII | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金3 | 2B507 | 佐藤 千登勢 | 南北戦争後から20世紀後半までのアメリカ合衆国の歴史を概説する。 | 対面 欧米文化論VIII (AC61671) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b (AB75661) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61J81 | 欧米文化論IX | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 月3 | 2C310 | 秋山 学 | 西洋史理解の基礎となる西洋古典古代ギリシア文化史を解説し、歴史理解を深める。 | 対面 欧米文化論IX (AC61681) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va (AB75671) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61J91 | 欧米文化論X | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 月3 | 2C310 | 秋山 学 | 西洋史理解の基礎となる西洋古典古代ローマ文化史を解説し、歴史理解を深める。 | 対面 欧米文化論X (AC61691) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb (AB75681) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61K01 | 欧米文化論XI | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春C | 木3,4 | 2B411 | 馬籠 清子 | モダニズム期 (1920年代まで) の欧米文化・各種芸術を分析する。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61K11 | 欧米文化論XII | | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋C | 木3,4 | 2B508 | 馬籠 清子 | モダニズム期 (1930年代以降) の欧米文化・各種芸術を分析する。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61L02 | 欧米文化論演習I | | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 水3 | 2D307 | 宮崎 和夫 | 「太陽の冴めぬ国」であった頃のスペイン(カトリック帝国) 支配下の諸地域や、他地域との関係の歴史を論じた英語またはスペイン語文献を講読する。 | 対面 欧米文化論演習I (AC61702) ないしヨーロッパ・アメリカ史文献学VIa (AB75332) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L12 | 欧米文化論演習II | | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 水3 | 2D307 | 宮崎 和夫 | 「情熱の国」スペインの、ロマンス語圏の中でも特異なイメージの形成に関連する、英語またはスペイン語で書かれた史料や文献を講読する。 | 対面 欧米文化論演習II (AC61712) ないしヨーロッパ・アメリカ史文献学VIb (AB75342) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L22 | 欧米文化論演習III | | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 火6 | 2B206 | 加藤 百合 | ロシア文学講読 | 西暦偶数年度開講。 対面 欧米文化論演習III (AC61722) ないしロシア語演習11a (AB98532) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L32 | 欧米文化論演習IV | | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 火6 | 2B207 | 加藤 百合 | ロシア文学史講読 | 西暦偶数年度開講。 対面 欧米文化論演習IV (AC61732) ないしロシア語演習11b (AB98542) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L42 | 欧米文化論演習V | | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木3 | 2D306 | 津田 博司 | 近代イギリス帝国史の英語文献講読 | 対面 欧米文化論演習V (AC61742) ないしヨーロッパ・アメリカ史文献学VIIa (AB75352) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L52 | 欧米文化論演習VI | | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木3 | 2D306 | 津田 博司 | 現代イギリス帝国史の英語文献講読 | 対面 欧米文化論演習VI (AC61752) ないしヨーロッパ・アメリカ史文献学VIIb (AB75362) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|------|-------|--------|---|---|------------|------|--------|
| AC61L62 | 欧米文化論演習VII | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 金5 | 2B207 | 佐藤 千登勢 | アメリカ合衆国の移民史に関する英語文献を講読する。 | 対面 欧米文化論演習VII (AC61762) ないしヨーロッパ・アメリカ史文献学VII1a (AB75372) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L72 | 欧米文化論演習VIII | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 金5 | 2B207 | 佐藤 千登勢 | アメリカ合衆国の移民政策に関する英語文献を講読する。 | 対面 欧米文化論演習VIII (AC61772) ないしヨーロッパ・アメリカ史文献学VII1b (AB75382) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L82 | 欧米文化論演習IX | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木5 | 2D407 | 秋山 学 | まずイタリア語の初級文法を学ぶ。ラテン語あるいはフランス語を学んでいけば比較的容易であるので、速習して旧約聖書の学習に移る。新約のギリシア語は別途開講されているが、旧約のヘブライ語が足りないため、概要を速習し、原典をひも解いて、旧約の精神性に触れることを目指す。 | 対面 欧米文化論演習IX (AC61782) ないしヨーロッパ・アメリカ史文献学IXa (AB75412) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61L92 | 欧米文化論演習X | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木5 | 2D407 | 秋山 学 | イタリア語文法の速習は終わったと思われるので、旧約聖書原典をヘブライ語で読み進む。春学期の継続を基本とする。 | 対面 欧米文化論X (AC61691) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講IVb (AB75681) の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC61M02 | 欧米文化論演習XI | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木4 | 2C407 | 馬籠 清子 | モダニズム期 (1920年代まで) の欧米社会と各種芸術に関する英語文献を講読する。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61M12 | 欧米文化論演習XII | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木4 | 2B411 | 馬籠 清子 | モダニズム期 (1930年代以降) の欧米社会と各種芸術に関する英語文献を講読する。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61N01 | 英米・ヨーロッパ領域特講I | 1 | 1.0 | 1-4 | 秋C | 木4.6 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ギリシア語文法の既修者を対象に、リーディングの演習を行う (韻文か散文)。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61N11 | 英米・ヨーロッパ領域特講II | 1 | 1.0 | 1-4 | 秋C | 木2.3 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語文法の既修者を対象に、リーディングの演習を行う (韻文か散文)。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61N21 | 英米・ヨーロッパ領域特講III | 1 | 1.0 | 2-4 | 春C | 木4.6 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ギリシア語文法の補講。文法が終わってれば、リーディングの演習に入る (韻文か散文)。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61N31 | 英米・ヨーロッパ領域特講IV | 1 | 1.0 | 2-4 | 春C | 木2.3 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語文法の補講。文法が終わってれば、リーディングの演習に入る (韻文か散文)。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61N42 | 英米・ヨーロッパ領域特講V | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金6 | 2D407 | 宮崎 和夫 | 様々な分野のスペイン語文法を講読する。スペイン語で書かれた資料・文献から、人文・社会科学の卒論研究に必要な情報を読み取れるようになることを目指す。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC61N61 | 英米・ヨーロッパ領域特論I | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月6 | 2B207 | 秋山 学 | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、英米・ヨーロッパ領域におけるトピックスについて講読する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。西洋偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |

専門科目 (フィールド文化領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|------|--------------|-------|--|--|------------|------|--------|
| AC62A11 | 文化人類学研究II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 2B411 | 木村 周平 | 現代社会における民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。 | 文化人類学研究II (AC62011) ないし文化人類学講義IV (AB85161) の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62A52 | 文化人類学研究演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火2 | 2B208, 2B209 | 木村 周平 | 現代における人類学の理論的・方法的・民族誌的著作の読解を通して学ぶ。 | AB85462 AC62052の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62A72 | 文化人類学研究演習IV | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 2B207 | 塩谷 哲史 | 人類学における中東・中央アジア研究の理論的・方法的・民族誌的著作の読解を通して学ぶ。 | AC62072の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62D12 | 文化人類学研究演習VIII | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金3 | 2B207 | 佐本 英規 | 芸術・芸能・音楽に関する古典を含む人類学的・民族誌的著作の読解を通じ、それらを対象とする人類学と隣接諸分野について議論する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62D22 | 文化人類学研究演習IX | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋C | 金3.4 | 2B207 | 佐本 英規 | 芸術・芸能・音楽に関する最新の人類学的・民族誌的著作の読解を通じ、それらを対象とする人類学と隣接諸分野について議論を深める。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62B11 | 民俗学研究II | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金2 | 2B412 | 徳丸 亜木 | 民俗学の主要な理論と、今日的な研究課題について掘り下げて考える。 | 民俗学研究II (AC62031) ないし民俗学方法論 (AB84141) の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62B52 | 民俗学研究演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金2 | 2B507 | 徳丸 亜木 | 民俗学の研究動向について文献を講読する事を通じて考える。 | AB84442 AC62092の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62B92 | 民俗学研究演習VI | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋C | 金1.2 | 2B208, 2B209 | 徳丸 亜木 | 民俗学および民俗学の方法論から参加者各々がテーマを選び演習形式で授業を行う。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC62C11 | 中東・中央アジア文化研究II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 2B208, 2B209 | 塩谷 哲史 | 中東・中央アジア現代社会の諸問題を講読する。 | 中東・中央アジア文化研究II (AC62131) ないし東洋史特講IVa (AB73571) の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------------|------|-----|--------|------|-----|------|--------------|-------|---|---|------|--------|
| AC62C21 | 中東・中央アジア文化研究III | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋C | 月5,6 | 2B208, 2B209 | 塩谷 哲史 | 中東・中央アジアを対象とした代表的な民族誌的著作の内容について講義する。 | | | 比較文化学類 |
| AC62C41 | 東南アジア・オセアニア文化研究II | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 金3 | 2B207 | 佐本 英規 | 東南アジアまたはオセアニアに関する人類学的・民族誌的研究を学び、当該地域を対象とする人類学的研究の諸テーマについて考察する。 | | | 比較文化学類 |
| AC62F11 | 比較文化地理学II | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春C | 火3,4 | 2B411 | 松井 圭介 | 「場所の政治学」に関する文化地理学の近年の研究動向について講義する。 | AC62211の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC62F21 | 地域地理学I | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火4 | 2B412 | 松井 圭介 | 日本の自然と文化について解説する。 | 地域地理学I (AC6221) ないし世界地誌I (EE21711)の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC62F52 | 比較文化地理学演習II | | 2 | 1.0 | 2・3 | 春C | 水3,4 | 2B206 | 久保 倫子 | 文化地理学、人文地理学に関する文献(英文文献含む)の講読およびディスカッションを通して、地理学に関わる基本的な考え方を身につける。 | AC62302の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 比較文化学類 |

専門科目(表現文化領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|--|------|-----|--------|------|-----|------|-------|-----------------------------------|--|---|------|--------|
| AC63A11 | テキスト文化学研究II | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金4 | 2C404 | 五月女 颯 | 世界文学の様々な作品(例として日本現代文学、ジョージア文学、英米文学など)を具体例として、エコクリティシズムを概念的に学ぶ。 | 対面 AC63011の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63A31 | テキスト文化学研究IV | | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 火3 | 2B206 | 齋藤 一 | 英語圏の古典的小説(『ロビンソン・クルーソー』、『鯨の王』、『渚にて』)や詩(『荒地』など)、そしてその派生作品について考察する。日本語訳を主に使用し、原典も適宜参照する。 | AC63031の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC63A61 | 比較文学研究 | | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火6 | | 平石 典子 | 比較文学の手法の概説を行い、比較文学研究が文学・文化・社会の「読み」にどのような視野をもたらすかについて考察する。 | オンライン(同時双方向型) AC63041の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63B02 | テキスト文化学演習I | | 2 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 水2 | 2B507 | 吉原 ゆかり | 英語もしくは日本語を用いながら、多言語・多文化地域の文化を学ぶ | 対面 AC63062の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63B12 | テキスト文化学演習II | | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 水2 | 2B507 | 吉原 ゆかり | 指定されたテキスト(文学、映画、漫画などを含む)について、大学生にふさわしい学術論文を作成するための、アカデミック・ライティング・スキル入門 | 対面 AC63072の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63B22 | テキスト文化学演習III | | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木2 | 2C404 | 五月女 颯 | ポスト3.11文学を中心とした対象に、その作品や背景となる社会をエコクリティシズムなどの観点から議論する。 | 対面 AC63082の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63C02 | 比較文学演習I | | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木3 | 2B206 | 平石 典子 | 比較文学の手法を用いた文学作品の分析を、演習形式で学ぶ。 | オンライン(同時双方向型) AC63112の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63C12 | 比較文学演習II | | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木3 | 2B206 | 平石 典子 | 複数言語のテキスト分析を通じた文学演習。 | オンライン(同時双方向型) AC63122の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63C42 | 文化学データ演習I | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 2C101 | 三原 鉄也 | 文化・芸術領域を対象にしたデジタルコンテンツを探索・取得し、活用するための基礎的な技術について学ぶ。デジタルアーカイブを利用した資料の調査・探索やキュレーションコンテンツを作成する演習を行う。 | 対面 AC63C32の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63C52 | 文化学データ演習II | | 2 | 1.0 | 3・4 | 春C | 火3,4 | 2B207 | 三原 鉄也 | 文化・芸術領域を対象にしたデジタルデータを処理し、活用するための基礎的な技術について学ぶ。文学・文化・芸術分野の実際のデータを用いて調査・分析する演習を行う。 | 対面 AC63C32の単位取得者は履修できない。 | | 比較文化学類 |
| AC63C62 | テキスト文化学研究演習 | | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋C | 木4,5 | 2B206 | 吉原 ゆかり, 齋藤 一, 三原 鉄也, 平石 典子, 五月女 颯 | 大学生にふさわしい学術論文を作成するための、コース所属の学生と教員による合同授業。 | 対面 | | 比較文化学類 |
| AC63E31 | 文化創造論研究IV | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金4 | 2C101 | 佐藤 嘉幸 | 〈社会理論研究〉社会理論に関する近現代思想の重要テキストを読む。今年度は、ミシェル・フーコー『性の歴史』2、3巻を講読し、フーコーのセクシュアリティ理論の意義について議論する。文化創造論研究Vと連続して授業を行うので、必ず両方の授業を履修すること。 | AC63331の単位取得者は履修できない。 2024年度より2年おきに開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC63E41 | 文化創造論研究V | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 金5 | 2C101 | 佐藤 嘉幸 | 〈社会理論研究〉社会理論に関する近現代思想の重要テキストを読み、受講者とのディスカッションを通じて考察を深める。今年度は、ミシェル・フーコー『性の歴史』2、3巻を講読し、フーコーのセクシュアリティ理論の意義について議論する。文化創造論研究IVと連続して授業を行うので、必ず両方の授業を履修すること。 | 対面 AC63341の単位取得者は履修できない。 2024年度より2年おきに開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC63G11 | 表象芸術論研究II | | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水2 | 2H101 | 江藤 光紀 | 20世紀につながる芸術の展開と芸術思潮を論じる。Iを受ける形で、方碑を通じた芸術の流れを追う。 | AC63431の単位取得者は履修できない。 2024年度より2年おきに開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC63H01 | 音楽文化論研究I | | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 水3 | 2H201 | 小川 美登里 | 社会や文化、芸術における音楽の役割について考える。 | AC63461の単位取得者は履修できない。 2024年度より2年おきに開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC63H11 | 音楽文化論研究II | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水2 | 2H101 | 江藤 光紀 | 音楽と社会との関係について考察する。 | AC63471の単位取得者は履修できない。 2024年度より2年おきに開講。 対面 | | 比較文化学類 |
| AC63J11 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (lecture) II | | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 2B206 | ヘーゼルハウス、ヘラト | Advanced lecture in "One-Planet Relational Studies": case study and overview. (Key words: stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches.) | 西暦偶数年度開講。 英語で授業。 対面 | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|---|------|-----|--------|------|-----|-------|-------------|--|-----------------------------|------------|------|--------|
| AC63K22 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) III | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 火2 | 2B207 | ヘーゼルハウス、ヘラト | This class focuses on changing historical conceptualizations and discourses in global issues and crises. | 西暦偶数年度開講。英語で授業。対面(オンライン併用型) | | | 比較文化学類 |
| AC63K32 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) IV | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火2 | 2B206 | ヘーゼルハウス、ヘラト | This class discusses practical and theoretical issues of "One-Planet Relational Studies". | 西暦偶数年度開講。英語で授業。対面 | | | 比較文化学類 |

専門科目(文化科学領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|---|--|------------|------|--------|
| AC64A41 | 先端文化学研究V | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 火5 | 2B207 | 廣瀬 浩司 | [感性文化論基礎論]:感性に関わる具体的な事象(芸術、社会)をとりあげ、その意義について考察する。 | 対面 AC64041の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64A51 | 先端文化学研究VI | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 火5 | 2B207 | 廣瀬 浩司 | [感性文化論] 感性にかかわる具体的な事象(芸術、思想)をとりあげ、その創造的な意義について考察する。 | 対面 AC64051の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64A61 | 先端文化学研究VII | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 水3 | 2C101 | 山口 恵里子 | [イメージ人類学]:芸術と人類学の接点において「イメージ」と身体の関係性について問う。 | 対面 先端文化学研究VII(AC63781, AC64061)ないし欧米の歴史と文化(AE12H21)の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64A91 | 先端文化学研究X | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 月5 | 2D306 | 濱田 真 | 近代から現代にかけてのヨーロッパ(特にドイツ)のさまざまな文化事象や文化理論について考察する。 | 対面 AC64091の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64B01 | 先端文化学研究XI | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 月5 | 2D306 | 濱田 真 | 近現代ヨーロッパ(特にドイツ)の文化・芸術の特徴を、主要な思想家や芸術家に焦点を当てて考察する。 | 対面 | | | 比較文化学類 |
| AC64B52 | 先端文化学演習I | 2 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 月3 | 2B207 | 廣瀬 浩司 | [身体・感性文化論演習]:からだの感覚は、文化とどのような関係にあるのか、基本的な文献を講読しつつ、ひとつひとつ丁寧に考える力をつける。希望によりフランス語文、あるいはその英訳を参照する授業になる。 | 対面 AC63202, AC64102の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64B62 | 先端文化学演習II | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 月3 | 2B207 | 廣瀬 浩司 | [生命・感性文化論演習]:じぶんの身体に問いかけることで、生命とは何か、それは文化、芸術とどう関係しているかを具体的な事象にそくして考えるための文献を講読する。希望によりフランス語文、あるいはその英訳を参照する授業になる。 | 対面 AC64112の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64C12 | 先端文化学演習VII | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 水3 | 2B206 | 山口 恵里子 | [イメージ人類学演習]:イメージのもつ力(効果・効力)について論じる文献を講読し、そのアプローチを具体的な事例の考察に応用する。 | 対面 AC64162の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64C32 | 先端文化学演習IX | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木3 | 2B207 | 山口 有梨沙 | 近現代ヨーロッパ(主にイギリス)の様々な「衣服や身体に関するイメージ」を、文献講読、発表を通して考える。 | 対面(オンライン併用型) AC64182の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64C42 | 先端文化学演習X | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 火6 | 2D307 | 濱田 真 | ドイツを中心とした近現代ヨーロッパのさまざまな文化論を取り上げて、文化の諸問題について考察する。 | 対面 AC64192の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64C52 | 先端文化学演習XI | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 火6 | 2D307 | 濱田 真 | [文化芸術論]近代から現代にかけてのヨーロッパ(特にドイツ)の芸術論の系譜を辿り、文化と芸術の関係について考察する。 | 対面 AC64202の単位取得者は履修できない。 | | | 比較文化学類 |
| AC64E11 | メディア・コミュニケーション論 | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火2 | 2D307 | 海後 宗男 | マス・メディアの効果研究の主要な理論と実際の研究をとりあげ、現在のメディア・コミュニケーション研究の流れを概観し、考察する。 | AC64311, BB11411の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。BB11441と同一。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC64E31 | 映像文化論 | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 火2 | 2C107 | 海後 宗男 | 映像文化に関する基本的な原理や手法をその事例となる映像作品などで理解する。特に、映像と暴力描写や戦争、イメージ形成に関して学ぶ。 | AC64331の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC64E41 | 記号文化論 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 金4 | 2B508 | 白戸 健一郎 | 本講義は、メディア史という観点から「世論」形成過程の歴史的構造転換を概観し、その社会的歴史的意義を考えるものである。ユルゲン・ハーバーマスの「市民的公共性」概念をキーワードにして日本の前近代から近代、そして現代に至るまで、「世論」はいかに社会的文脈で重要視され、また、「世論」形成の構造はいかなる変容をもしつつ、現代社会にまで至ったか。これを理解することで、現代社会における「世論」形成の可能性と限界、そして意義を批判的に考察できるであろう。 | AC64421の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC64F02 | コミュニケーション論演習1 | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 火5 | 2D307 | 海後 宗男 | 前半では調査系(推測統計学・多変量解析等を活用した)論文の読み方を学ぶ。テキストに基づいて発表を行う。後半では、実際の論文を読む。 | AC64342の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC64F12 | コミュニケーション論演習2 | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火3 | 2B206 | 海後 宗男 | この演習ではコミュニケーション研究を実施する際に必要になる調査とデータの整理に関する文献を輪読し・発表を行う。ネットワーク、特に人間と社会について考える。 | AC64352の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC64F42 | 情報社会論演習1 | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 金5 | 2D307 | 白戸 健一郎 | メディア論・情報社会論・メディア史に関する先端的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。 | AC64392の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC64F52 | 情報社会論演習2 | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 金5 | 2D307 | 白戸 健一郎 | メディア論・情報社会論・メディア史に関する古典的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。 | AC64412の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。 | | | 比較文化学類 |

専門科目(思想文化領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|------|------|-----|--------|------|-----|--------------|-------|--|-----------------------------------|------------|------|--------|
| AC65A01 | 分析哲学 | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 水2 | 2B208, 2B209 | 橋本 康二 | 分析哲学において論理、意味、存在などの問題がどのように論じられてきたのかを考察する。 | AC65001の単位取得者は履修できない。対面(オンライン併用型) | | | 比較文化学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|-----|--------------|---------|---|---|------------|--------|----|
| AC65A11 | 現代倫理学 | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火3 | 2B309 | 五十嵐 沙千子 | 家族・友達・他者・自由・生命・教育・性・環境・権力など、身近な現代のリアルな問題を現代倫理学の視点から全員で対話し、全員で探究する。この「参加者全員による対話」という形式に本授業の特色がある。参加者全員でテーマを設定し、全員での対話を通して全員で問題を探究していく「生成的プロセス」を探る理由は、一つにはOEDGが求める「学生エージェンシー」を実現するためであり、もう一つは「対話の実践」によってのみ現代の倫理の問題が解決可能だからである。 | AC65031の単位取得者は履修できない。 オンライン(同時双方向型) | | 比較文化学類 | |
| AC65A21 | 哲学カフェ | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火3 | 2B309 | 五十嵐 沙千子 | 現代社会の諸問題を哲学的に問い、対話する力を身につける。「合意論」を理解し、日常の言葉で哲学的ディスカッションをすることの意味を考える。特に、本授業では、教育、福祉、家族、企業など、様々な問題を現場で経験している大学の「外」の市民にも参加してもらうことで、学内外を繋ぐ対話のリアルを哲学的に深めていくことを目指している。 | AC65041の単位取得者は履修できない。 オンライン(同時双方向型) | | 比較文化学類 | |
| AC65A41 | 日本・東洋思想史研究II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木3 | 2B309 | 巖 錫仁 | 江戸思想史の展開様相を幅広く考察する。同時代の中国・韓国思想との比較考察も行う。 | 日本・東洋思想史研究II (AC65191) ないし東洋倫理思想史b (AB62161) の単位取得者は履修できない。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65A61 | 比較思想研究 | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木5 | 2B309 | 井川 義次 | 東西の世界的思想交流についての思想史の比較を行う。前期は現代思想の発点になったヨーロッパ・アメリカ理性の時代・近代啓蒙運動期に影響を与えたアジアの哲学について、東西両洋の思想家による原典(ラテン語・漢文とその現代語訳)を比較し、その影響授受の実際を確認する。 | 比較思想研究 (AC65061) ないし東洋哲学史a (AB61351) の単位取得者は履修できない。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65A71 | 比較思想史研究 | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木5 | 2B309 | 井川 義次 | 東西の思想交流についての思想史的研究を行う。後期はロシアの文豪トルストイや現代哲学の代表人物ハイテグガーも称賛し400種近い西欧語の翻訳がある『老子』やフランス・アメリカ等でも好評価される『荘子』の思想について、書き下しや現代語を通して講読する。 | 比較思想史研究 (AC65071) ないし東洋哲学史b (AB61361) の単位取得者は履修できない。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65B02 | 分析哲学演習 | 2 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 水3 | 2D205 | 橋本 康二 | 分析哲学の古典的な著作・論文を読む。 | AC65082の単位取得者は履修できない。 対面(オンライン併用型) | | 比較文化学類 | |
| AC65B22 | 現代倫理学演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火5 | 2B208, 2B209 | 五十嵐 沙千子 | ハイテグガー、レヴィナスらを参照しつつ、働くこと・家族・友達・教育・性・など、身近な現代のリアルな問題を現代倫理学の視点から全員で対話し、全員で探究する。担当者の講義ではなく「参加者全員による対話」によって進めていく点に本授業の特色がある。こうした「生成的プロセス」(参加者全員でテーマを設定し、全員での対話を通して全員で問題を探究していく学びのスタイル)を探る理由は、一つにはOEDGが求める「学生エージェンシー」を実現するためであり、もう一つは「対話の実践」によってのみ現代の倫理の問題が解決可能だからである。 | AC65122の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 オンライン(同時双方向型) | | 比較文化学類 | |
| AC65B42 | 哲学カフェ演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火5 | 2B208, 2B209 | 五十嵐 沙千子 | 現代社会の諸問題を哲学的に問い、対話する力を身につける。哲学的な議論の方法やファシリテーション能力といった哲学的ダイアローグの仕方を学ぶ。また、本演習では、本学人文社会系が市民を対象に開いている「哲学カフェ」と接続し、様々な問題を自分の身においてリアルに生きる大学「外」の市民とダイアローグを重ねる実習を行う。 | AC65142の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 オンライン(同時双方向型) | | 比較文化学類 | |
| AC65B62 | 日本・東洋思想史研究演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木3 | 2D205 | 巖 錫仁 | 江戸思想史の文献資料を講読する。 | 日本・東洋思想史研究演習II (AC65212) ないし東洋倫理思想史演習b (AB62662) の単位取得者は履修できない。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65B72 | 日本・東洋思想史研究演習III | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木2 | 2D205 | 巖 錫仁 | 儒教思想の文献資料を講読する。 | 西暦偶数年度開講。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65B82 | 比較思想研究演習 | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 2B309 | 井川 義次 | 理性の時代・啓蒙主義の時代以来、欧米・日本の高等文官試験・国家公務員試験の源流となった中国科挙試験に取り上げられアジアの叢書・中国哲学のユニバーサルな「要」について語る文献『西銘』(教員のプリント)を分かりやすく解明・講読する。 | 比較思想研究演習 (AC65162) ないし東洋哲学演習a (AB61612) の単位取得者は履修できない。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65B92 | 比較思想史研究演習 | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | 2B309 | 井川 義次 | グローバル化、トランスボーダーが叫ばれて久しいが、多くは最近流行の欧米由来の言説によってなされることがほとんどである。だが東西が出会った最初期(15世紀〜)、双方の哲学・思想内容について討議されたことがあった。本授業では西洋キリスト教イェズ会士マテオ・リッチによる東洋哲学観とそれに対する中国知識人智旭による反応を巡る文献(添付資料)を通じて講読・解明する。 | 比較思想史研究演習 (AC65172) ないし東洋哲学演習b (AB61622) の単位取得者は履修できない。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65E01 | 比較宗教論I | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 2B412 | 平野 貴大 | イスラーム教徒の数は近年急速に増加しており、およそ20億人と推定される。現代社会において国際的な活躍を目指すならば、イスラームに関する知識は不可欠と言っても良い。本授業はイスラームという宗教についてその成り立ちから現代におけるあり方を取り上げる。 | 比較宗教論I (AC65421) ないし宗教社会学a (AB63051) の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 比較文化学類 | |
| AC65E11 | 比較宗教論II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月4 | 2B309 | 平野 貴大 | 現代世界におけるイスラームのプレゼンスは大きく増しつつある。本授業ではイスラーム教徒による近代的諸問題に関する見方を解説していく。主に近代化と宗教改革運動、いわゆる原理主義、イスラーム金融、食べ物や化粧品に対しての宗教的合法性(ハラール)の認証、といったテーマを取り上げていく。本授業はあくまでもこれらの諸問題を政治学、社会学、経済学などの観点から論じるのではなく、宗教学的視野から考察するものである。 | 比較宗教論II (AC65431) ないし宗教社会学b (AB63061) の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 対面 | | 比較文化学類 | |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|-----------|------|-----|--------|-------|----------|------|-------|-------|--|----------------------------------|------|----|--------|
| AC65E41 | 比較宗教論V | | 1 | 1.0 | 2 - 4 | 春A 春B | 木6 | 2B309 | 木村 武史 | 多種多様な宗教現象を解釈、分析するには多角的な観点からの考察が求められる。同時に、それらの多様な宗教の共通点と相違点についても考えなくてはならない。本講義では、宗教の現象学的研究に焦点を当てる。歴史のかつ具体的事例を取り上げる。 | AC65461の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC65E51 | 比較宗教論VI | | 1 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 木6 | 2B309 | 木村 武史 | 多種多様な宗教現象を解釈、分析するには多角的な観点からの考察が求められる。同時に、それらの多様な宗教の共通点と相違点についても考えなくてはならない。本講義では、宗教の社会学的研究に焦点を当てる。具体的事例を取り上げながら、その社会的側面について考える。 | AC65471の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。対面 | | | 比較文化学類 |
| AC65H01 | 思想文化領域特論I | | 1 | 1.0 | 2 - 4 | 春C | 金4,5 | | 太田 紘史 | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、思想文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。対面 | | | 比較文化学類 |

日本語・日本文学類

専門基礎科目(概論)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|------|----|--------------|--------------------|---|--|------|-----------|
| AE53B11 | 現代日本語概論I | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金4 | 2B411 | 石田 尊 | 現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、談話(文章)について講義を行う。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE53B21 | 現代日本語概論II | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋ABC | | 応談 | 石田 尊 | この講義では、現代日本語の基本的特徴に加え、表記、文章、方言、日本語の歴史等について講義する。 | 2022年度以前入学の者で、かつ教職課程の履修者に限る。 対面(オンライン併用型) オンライン授業5回と面談または対面授業5回と実施する。 | | 日本語・日本文学類 |
| AE53B31 | 言語学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 2B208, 2B209 | 澤田 浩子, 石田 尊, 今田 水穂 | 人間言語の特徴とはどのようなものなのかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。 | ★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE52A21の単位取得者は履修できない。 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE53B51 | 日本の文学概論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | 2G407 | 江口 真規 | 日本の文学が海外の文学との関わりの中でどのように形成され評価されてきたのか、主に英語圏を中心とする日本文学の翻訳・受容との比較を通して学ぶ。 | ★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE53A21の単位取得者は履修できない。 対面 短期留学生の場合、日本語能力中上級以上、日本の近現代文学を原文で読める能力が必要。 | | 日本語・日本文学類 |

専門基礎科目(学際)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 | |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|------|------|-------------|---|--|------|----------------------|-----------|
| AE56A21 | 共生のための日本語教育 | | 1 | 1.0 | 1 | 春A | 木5,6 | | 松崎 寛, 神吉 宇一 | 外国人労働者受け入れが本格化する日本社会における外国人との共生に関して、日本語・コミュニケーションという観点から考える。 また、外国人日本語学習者に対する「思い込み」について、言語学や第二言語習得研究の成果を元に再考し、日本語教育に関する理解を深める。 | 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(同時双方向型) オンライン(オンデマンド型) も併用する。 | △ | 受講者数又は教室等に余裕がある場合に限る | 日本語・日本文学類 |
| AE56A41 | 共生のための歴史学 | | 1 | 1.0 | 1 | 春BC | 金3 | | 朴 宣美 | 近現代日本における多文化社会の形成と変遷について歴史学の視点から考察する。 | 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) | | | 日本語・日本文学類 |

専門科目(日本語)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|-------|---|------------|------|-----------|
| AE13A21 | 日本語の文法I | | 1 | 1.0 | 2 | 春AB | 月2 | 2B507 | 石田 尊 | 文の単位を中心とした文法を考える。格、ヴォイス等の問題を取り上げ、日本語の文を文法的に観察し、分析する基礎的能力を養う。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13A31 | 日本語の文法II | | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 火4 | 2G407 | 石田 尊 | 文の単位を中心とした文法を考える。語順、主語、他動性等の問題を取り上げ、日本語の文を構造的に観察し、分析する能力を養う。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13A61 | 日本語の語彙 | | 1 | 1.0 | 2 | 春AB | 木3 | 2B508 | 今田 水穂 | 日本語の語彙の意味的側面と文法的側面、それに基づき語彙の体系について理解を深める。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13A62 | 日本語の語彙演習 | | 2 | 1.0 | 2 | 秋AB | 木3 | 2G305 | 今田 水穂 | 動詞を中心に様々な側面からの語彙の分析に関する文献を読み、その分析方法を検討することによって、語彙分析の方法を学ぶ。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13A81 | 日本語の談話 | | 1 | 1.0 | 2 | 春AB | 月6 | 2G407 | 澤田 浩子 | 談話分析に関する知見を学び、日本語のコミュニケーションにおける産出と理解の両面について理解を深める。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13A82 | 日本語の談話演習 | | 2 | 1.0 | 2 | 秋AB | 月6 | 2G305 | 澤田 浩子 | 談話分析に関する知見をもとに、日本語のコミュニケーションを対象にデータを収集し、分析する力を養う。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13B11 | 日本語音韻史 | | 1 | 1.0 | 2 | 春AB | 月5 | 2G407 | 石田 尊 | 日本語音韻体系の歴史的变化の様子を検討していく。上代日本語から現代日本語に至る流れの中で、日本語の音韻体系にどのようなことが起こったのかを、具体的な資料などを確認しながら考察する。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13B21 | 日本語文法史 | | 1 | 1.0 | 2 | 秋AB | 月5 | 2G407 | 石田 尊 | 日本語文法体系の歴史的变化の様子を検討していく。上代日本語から現代日本語に至る流れの中で、日本語の文法体系にどのようなことが起こったのかを、具体的な資料などを確認しながら考察する。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13B31 | 日本語方言論 | | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 金3 | 2G305 | 石田 尊 | これまでの日本語方言研究においてどのような調査がなされ、明らかにされてきたのかを概観しつつ、特に方言文法の問題を中心に考察を行っていく。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13B71 | 言語と文化I | | 1 | 1.0 | 2 | 春AB | 木1 | 2B309 | 金 仁和 | 文化的な影響が見られる言語表現について考察する。具体的に、積極的/消極的、絶対的/相対的、開放的/閉鎖的などの文化的特徴が言語表現の方向性(上から下/下から上、左から右/右から左、内から外/外から内、全体から部分/部分から全体、原因から結果/結果から原因、動きから停止/停止から動きなど)にどう現れるのかを調べる。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13B72 | 言語と文化演習I | | 2 | 1.0 | 2 | 秋AB | 木1 | 2G205 | 金 仁和 | 広告言語、放送(ジャンル別)言語の特徴・機能を調査する。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13B81 | 言語と文化II | | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木4 | 2G205 | 金 仁和 | 辞書での多義語を対象として、意味派生の方向性を分析する。分析結果を他言語と比較し、個別言語の特徴を明らかにする。なお、重義の語彙や表現の曖昧さを解決する方法を考える。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |
| AE13B82 | 言語と文化演習II | | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木4 | 2G205 | 金 仁和 | 語彙の目的別分類法、分類・提示基準について調査し、分類を実践する。特に、語種別(例えばカタカナ語と非カタカナ語)の使用目的・効果などについて考察する。 | 対面 | | 日本語・日本文学類 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|----|------------|------|------------|
| AE13B91 | 言語と論理 | | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 月4 | 2G305 | 今田 水穂 | 言語の形式化の基礎となる集合および命題論理、述語論理、様相論理などの論理を学び、これらと言語との関わりについて考察する。 | 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |

専門科目(多文化共生・日本語教育)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|----------|------|-----|--------|-------|-----|--------------|--------|---|---|------------|--------------|------------|
| AE13E11 | 日本語教育文法論 | | 1.0 | 2 | 春AB | 月1 | 2B208, 2B209 | 稗田 奈津江 | 日本語記述文法と日本語教育文法の違いを理解し、日本語教育の理論および実践の両面から基礎的能力を養う。 | 対面 | | 授業担当教員の判断による | 日本語・日本文化学類 |
| AE13E21 | 日本語技能指導論 | | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 月1 | | 稗田 奈津江 | 「話す」「聞く」「読む」「書く」の四技能の指導に関して、日本語教育の理論および実践の両面から基礎的能力を養う。 | オンライン(同時双方向型) | | 授業担当教員の判断による | 日本語・日本文化学類 |
| AE13E51 | 異文化間心理学 | | 1.0 | 2-4 | 夏季休業中 | 集中 | | 田中 共子 | 異文化間心理学の着想と知見を紹介し、その教育応用について講義する。AUC-US学習モデルを用いた心理教育的セッションを体験的に理解しながら、教材作成に取り入れる方法を考える。実証研究の論文を読み、後続研究への展開を考える。 | 短期留学生は、日本語の講義の理解と討論・発表が可能な方に限る。 9/21, 9/22 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13E91 | 多文化の中の日本 | | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木3 | 2G407 | 鈴木 伸隆 | 日本に生起する多様な問題を多文化状況という文脈に位置づけ、理論的、実践的な視点から分析し、その重層的な意味を理解する。 | 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |

専門科目(日本文学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|--------------|-------|---|---|------------|------|------------|
| AE13G11 | 日本の政治と社会 | | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木6 | 2D205 | 長尾 宗典 | 近代日本の政治と社会について論じる。特に帝国図書館の発展を軸に、読者と検閲との関係について講義する。 | 対面 比較文化学類生は、AC060E71と本科目を同時に卒業に必要な単位に含めることができない。 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13G21 | 東洋の歴史と文化 | | 1.0 | 2 | 秋AB | 水2 | 2G407 | 朴 宣美 | 現代韓国の歴史と文化を考察する。南北分断、民主化運動、民主化以後の国民意識などを取り上げる。 | 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13G31 | 近代日本の文化交流 | | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木2 | 2G407 | 朴 宣美 | 社会文化史、ジェンダー史の視点から、「近代日本」における人々の移動・交流・変化する意識について考察する。 | 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13G32 | 近代日本の文化交流演習 | | 2 | 3・4 | 秋AB | 木2 | | 朴 宣美 | 近現代日本における戦争観、歴史教育問題をテーマにして議論し、テキスト批判トレーニングを行う。 | 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13G41 | 日本の宗教と芸能 | | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木5 | 2B208, 2B209 | 山澤 学 | 日本近世・近現代における宗教・芸能・社会について、具体的な事例を取り上げながら学修する。 | 実務経験教員 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13G61 | 日本文学と自然 | | 1.0 | 2 | 秋AB | 金3 | 2G407 | 江口 真規 | 日本文学と「自然」との関わりについて、エコクリティシズムの視点から、主に1960年代以降の公害問題を扱った文学作品(石牟礼道子、有吉佐和子など)の分析を通して学ぶ。 | 対面 短期留学生の場合、日本語能力中上級以上。日本の近現代文学を原文で読める能力が必要。 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13H91 | 世界文学と日本文学 | | 1.0 | 2 | 春AB | 金3 | 2G407 | 江口 真規 | アニマル・スタディーズの理論を概観したうえで、クツェーヤカフカ、宮沢賢治などの文学作品を講読し、文学・文化を人と動物の関係から考察する。 | 対面 | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13J21 | 表象文化論 | | 1.0 | 2 | 春AB | 水1 | | 渡部 宏樹 | 文化的表象を分析する際の基礎的な概念や方法論を学ぶ。表象とは何か、なぜ表象が問題なのか、表象を分析するときどのような方法があるか、芸術研究とはどう異なるのか、といった点を講義中心に解説する。 | オンライン(オンデマンド型) | | | 日本語・日本文化学類 |
| AE13J22 | 表象文化論演習 | | 2 | 3・4 | 秋AB | 金2 | | 渡部 宏樹 | 演習形式で日本や日本と関係する文化的表象を具体的に分析する。基本的には視覚的表象を中心に扱う。 | オンライン(同時双方向型) | | | 日本語・日本文化学類 |

専門科目(国際・協働)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | 科目等履修生申請可否 | 申請条件 | 開設 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|---------------------------------|------------|------|------------|
| AE14A22 | 日本語・日本文化共同研究II | | 2 | 2-4 | 秋AB | 月6 | 2G205 | 今田 水穂 | 留学生と学類生が共同で、態・相・時制・様相・待遇表現のいずれかの範疇に属する言語表現(特に助動詞などの文末表現)をテーマとし、日本語を母語としない学習者に説明することを想定して、体系全体の説明、他言語との比較、特定の表現の用法や使い分けなどを調査・分析し、発表を行う。 | G科目 対面 状況によりオンライン授業になる場合がある。 | | | 日本語・日本文化学類 |